

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-8

＜第37週＞A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第34週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い／その他最新動向
＜8月＞性感染症・薬剤耐性菌感染症について



注目すべき感染症
P.9-12

＜腸管出血性大腸菌感染症＞
第37週の報告数は142例であり、累積報告数は3,151例と3,000例を超えた



病原体情報
P.13-17

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2007年／麻疹ウイルス 2007年／無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス 2007年



速報

＜今週は該当記事はありません＞



海外感染症情報
P.18

コンゴ民主共和国でエボラ出血熱流行



感染症の話
P.19

＜今週はお休みです＞



読者のコーナー
＜今週は該当記事はありません＞



グラフ総覧(37週)
P.20-26



グラフ総覧(8月)
P.27-31



8月のデータ
P.32-34



37週のデータ
P.35-47



発生動向総覧

※2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

<第37週コメント> 9月20日集計分

◆全数報告の感染症

注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

※感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

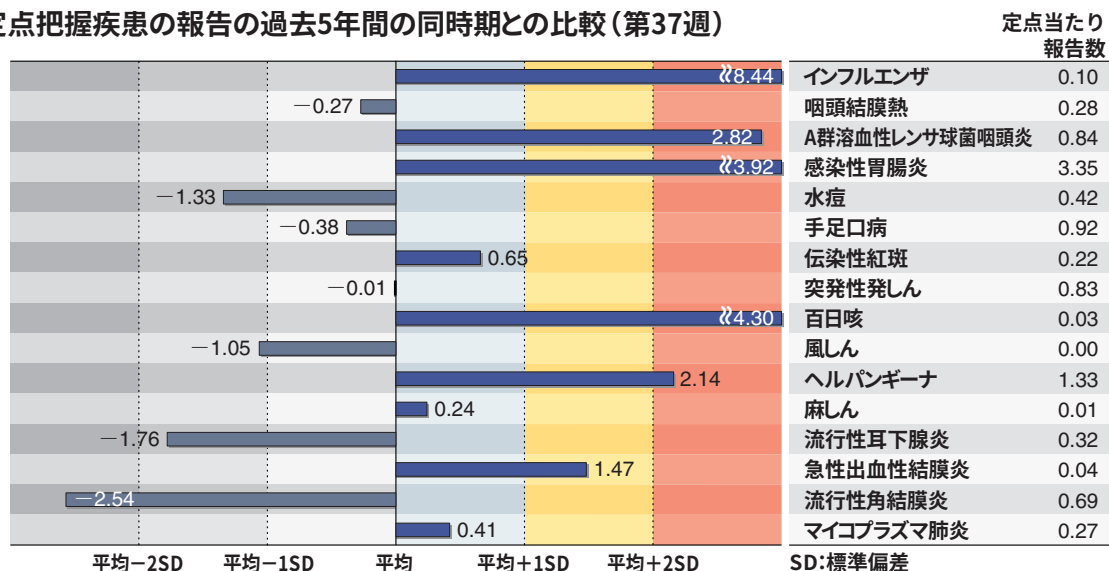
- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: 結核 241例
- 3類感染症: 細菌性赤痢 12例〔感染地域: 静岡県1例、国内(都道府県不明)1例、中国7例、インド2例、セネガル1例〕
- 腸管出血性大腸菌感染症 142例(うち有症者99例、うちHUS 4例、死亡なし)
- 感染地域: 国内139例、韓国2例、国外(国不明)1例
- 国内の多い感染地域: 大阪府(18例)、愛知県(11例)、京都府(10例)、東京都(9例)、兵庫県(8例)
- 年齢群: 10歳未満(43例)、10代(31例)、20代(19例)、30代(20例)、40代(7例)、50代(10例)、60代(3例)、70歳以上(9例)
- 血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(72例)、O157 VT2(36例)、O26 VT1(10例)、O111 VT1(4例)、O165 VT2(3例)、O91 VT1(2例)、O157 VT1(2例)、O26 VT1・VT2(1例)、O103 VT1(1例)、O111 VT1・VT2(1例)、その他/不明(10例)
- 腸チフス 2例(感染地域: 埼玉県1例、フィリピン/インドネシア1例)
- パラチフス 1例(感染地域: インド)
- 4類感染症: A型肝炎 2例(感染地域: 新潟県1例、山口県1例)
- デング熱 5例(感染地域: インド2例、カンボジア1例、インドネシア1例、バングラデシュ1例)
- 日本紅斑熱 2例(感染地域: 三重県1例、和歌山県1例)
- マラリア 2例 三日熱1例 感染地域: マレーシア/韓国
- 原虫種不明1例 感染地域: インドネシア
- レジオネラ症 13例(肺炎型12例、ポンティアック型1例)
- 年齢群: 40代2例、50代3例、60代3例、70代2例、80代2例、90代1例
- 感染地域: 兵庫県2例、北海道1例、宮城県1例、秋田県1例、茨城県1例、福井県1例、静岡県1例、広島県1例、神奈川県/静岡県(温泉)1例、富山県(温泉)/長野県(温泉)1例、中国2例
- レプトスピラ症 2例(感染地域: 宮崎県1例(感染源: ネズミ)、マレーシア1例(感染原因: 川での遊泳))
- 5類感染症: アメーバ赤痢 8例(腸管アメーバ症6例、腸管外アメーバ症1例、腸管及び腸管外アメーバ症1例)
- 感染地域: すべて国内
- 感染経路: 経口1例、性的接触2例(異性間1例、同性間1例)、不明5例
- ウイルス性肝炎 4例 B型2例 感染経路: ともに不明
- C型2例 感染経路: ともに不明
- 急性脳炎 3例〔麻疹ウイルス1例(20代)、病原体不明2例(2歳、7歳)〕
- クロイツフェルト・ヤコブ病 3例(孤発性プリオン病古典型2例、ゲルストマン・ストロイスラー・シャインカー病1例)
- 後天性免疫不全症候群 9例(無症候5例、AIDS 2例、その他2例)
- 感染地域: 国内8例、国外(国不明)1例
- 感染経路: 性的接触8例(異性間1例、同性間6例、異性間及び同性間1例)、不明1例
- 髄膜炎菌性髄膜炎 1例(感染地域: 国内)
- 梅毒 8例(早期顕症I期3例、早期顕症II期3例、無症候2例)
- 破傷風 1例(60代)
- バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1例
- (遺伝子型: VanC 1例 菌検出検体: 創部の膿)

(補)他にマラリア1例、ウイルス性肝炎1例の報告があったが、削除予定。また、第36週までに診断されたものの報告遅れとして、細菌性赤痢2例(感染地域: 静岡県1例、マダガスカル1例)、E型肝炎1例(感染地域: 岡山県、感染源: 不明)、日本紅斑熱1例(感染地域: 島根県)、ライム病1例(感染地域: 長野県)、レジオネラ症1例〔肺炎型、60代、感染地域: 岐阜県(温泉)〕、急性脳炎2例〔ともに単純ヘルペスウイルス(20代、70代)〕、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例(50代、60代)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例(遺伝子型: ともに不明 菌検出検体: 血液1例、尿1例)等の報告があった。

◆定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第37週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ: 定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県(6.64)、大分県(0.47)、香川県(0.35)、静岡県(0.19)が多い。

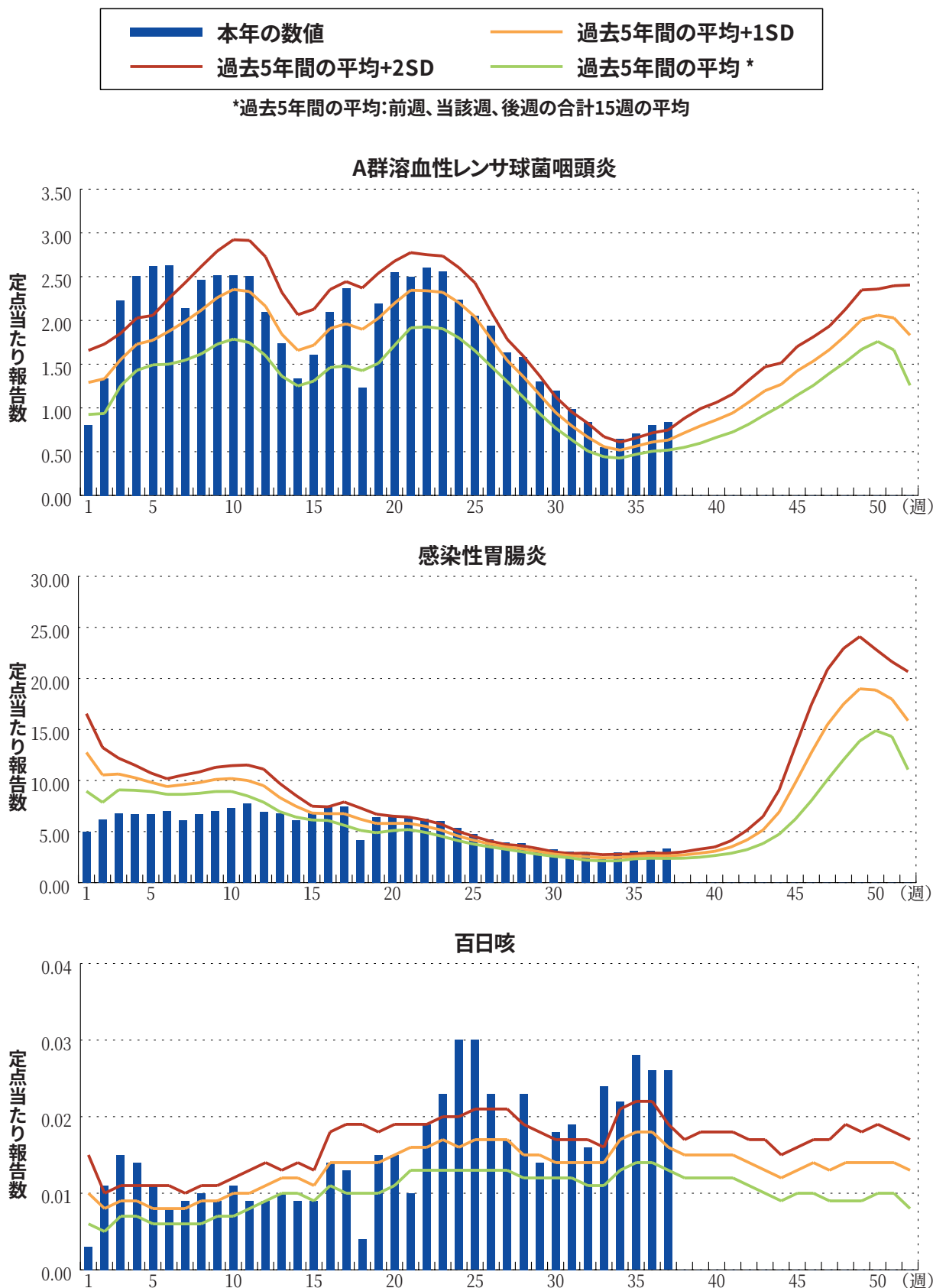
小児科定点報告疾患: **RSウイルス感染症**は292例の報告があり、報告数は第33週以降増加が続いている。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約73%を占めている。**咽頭結膜熱**の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では高知県(1.43)、長野県(0.85)、佐賀県(0.78)が多い。**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**の定点当たり報告数は第34週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では山形県(1.93)、北海道(1.87)、茨城県(1.60)、鳥取県(1.58)が多い。**感染性胃腸炎**の定点当たり報告数は第34週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では島根県(8.2)、大分県(7.3)、宮崎県(6.2)、福井県(5.1)が多い。**水痘**の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では大分県(0.78)、和歌山県(0.77)、福岡県(0.71)が多い。**手足口病**の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では山形県(4.7)、秋田県(4.1)、宮城県(3.4)、島根県(2.7)が多い。**伝染性紅斑**の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮城県(0.77)、秋田県(0.66)、徳島県(0.65)が多い。**百日咳**の定点当たり報告数は横ばいであったが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では栃木県(0.15)、愛媛県(0.08)、千葉県(0.07)、長野県(0.07)が多い。**風しん**の報告数は8例と減少した。都道府県別では和歌山県2例、北海道、埼玉県、千葉県、長野県、大阪府、岡山県から各1例の順であった。**ヘルパンギーナ**の定点当たり報告数は第31週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では新潟県(4.9)、山形県(3.7)、福島県(3.7)、青森県(3.4)が多い。**麻しん**の報告数は減少し、12都道府県から36例の報告があった。都道府県別では福岡県13例、大阪府8例、千葉県、静岡県から各3例、東京都2例の順であった。**流行性耳下腺炎**の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では福井県(1.09)、秋田県(0.80)、高知県(0.73)、福岡県(0.73)、長崎県(0.73)が多い。

基幹定点報告疾患: **マイコプラズマ肺炎**の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では沖縄県(1.7)、福島県(1.4)、鳥取県(1.0)、宮城県(0.9)が多い。**成人麻しん**の報告数は横ばいであり、6道府県から6例の報告があった。都道府県別では、北海道、山形県、山梨県、大阪府、鳥取県、広島県から各1例であった。

(補)風しんおよびヘルパンギーナの報告数は修正予定である。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2007年第1～37週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



〈8月コメント〉

◆性感染症について(9月11日集計分) 性感染症定点数: 964

(産婦人科・産科・婦人科: 464、泌尿器科: 396、皮膚科90、性病科14)

●月別推移

2007年8月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が2.64(男1.14、女1.50)、性器ヘルペスウイルス感染症が0.78(男0.30、女0.47)、尖圭コンジローマが0.56(男0.32、女0.24)、淋菌感染症が1.09(男0.88、女0.20)であった。男性では性器クラミジア感染症、次いで淋菌感染症が多く、女性では性器クラミジア感染症、次いで性器ヘルペスウイルス感染症が多かった(図1)。

前月に比べると、性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマは男女ともに減少し、淋菌感染症は男女ともに増加した(27～30ページ「グラフ総覧」参照)。男女別に過去5年間の同時期と比較すると、性器クラミジア感染症では男性で平均-2標準偏差(SD)、女性で-1SDを下回り、性器ヘルペスウイルス感染症では男女ともに-2SDを下回り、尖圭コンジローマは女性で-1SDを下回り、淋菌感染症では男女ともに-1SDを下回った(図2)。

図1. 各性感染症が総報告数に占める割合(8月)

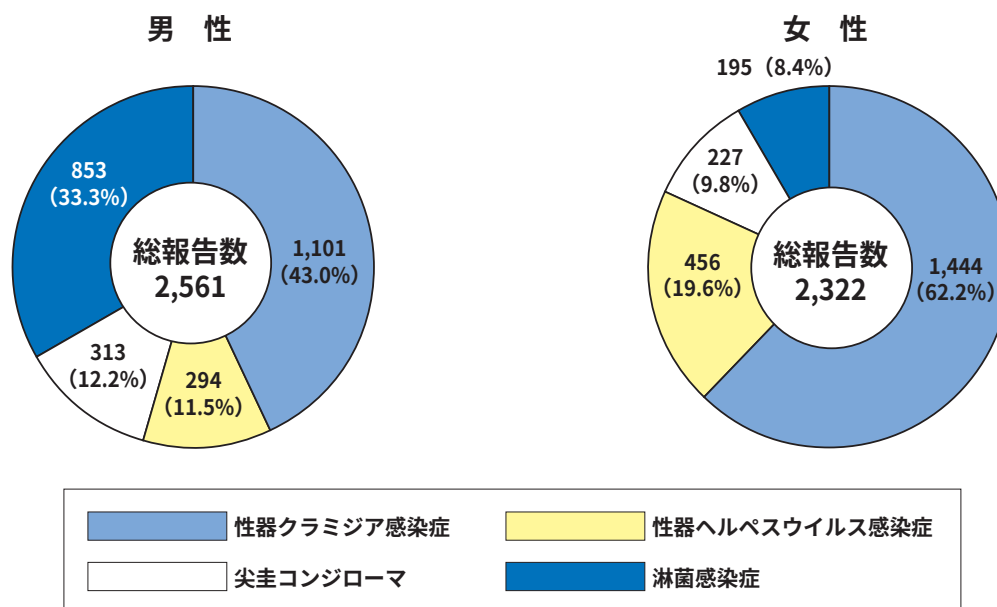
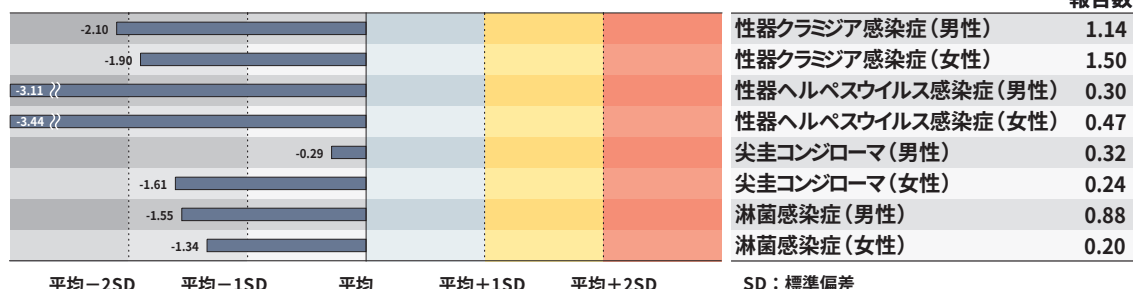


図2. 性感染症の定点当たり報告数の過去5年間の同時期との比較(8月) 定点当たり報告数



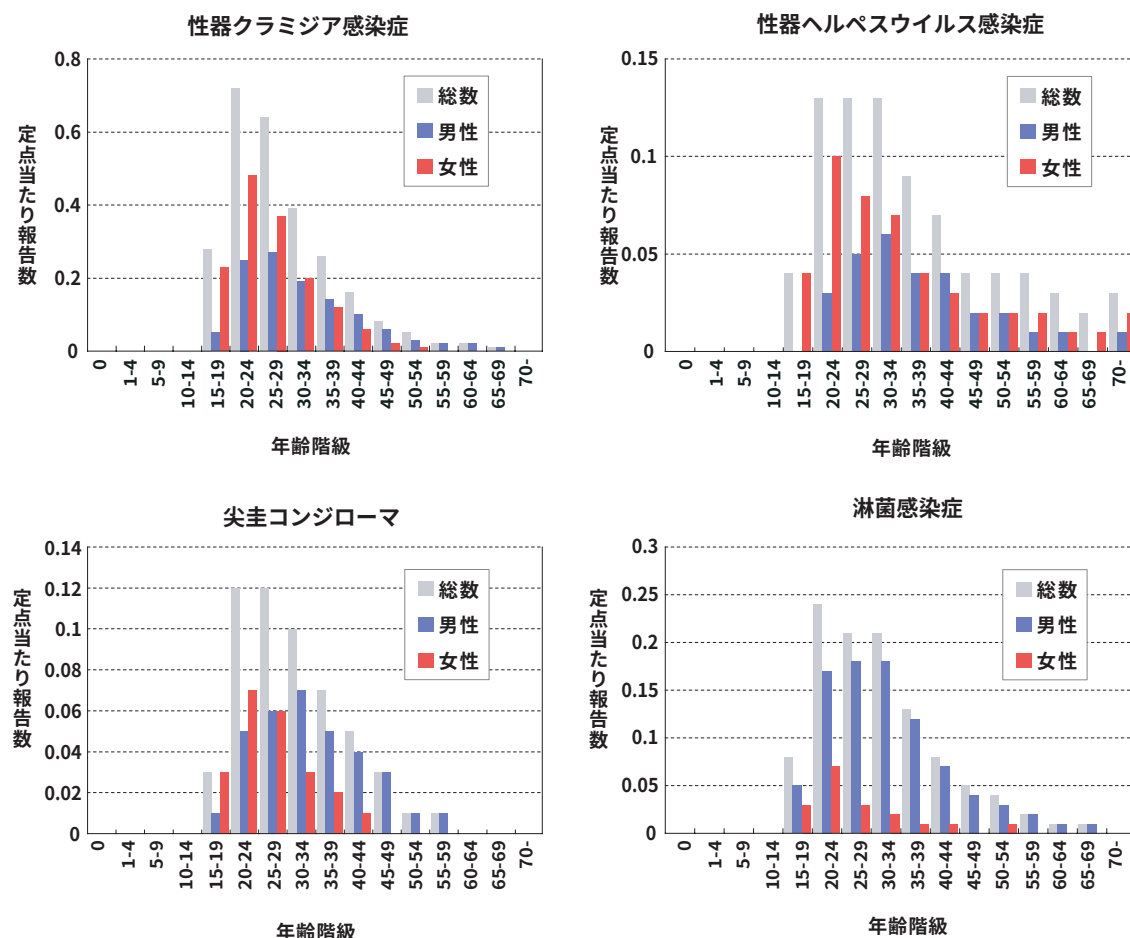
当該月と過去5年間の平均(過去5年間の前月、当該月、後月の合計15月の平均)との差をグラフ上に表現した。

●男女別・年齢階級別

年齢群(0歳、1～4歳、5～69歳は5歳毎、および70歳以上)でみた定点当たり報告数のピークは、男性では性器クラミジア感染症では25～29歳、性器ヘルペスウイルス感染症および尖圭コンジローマでは30～34歳、淋菌感染症では25～29歳および30～34歳であるのに対し、女性では4疾患ともに20～24歳であり、女性の罹患年齢が男性に比べてやや若い傾向が認められた(図3)。また、性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症の3疾患は、男性では60代以降、女性では50代以降の報告はないか、あっても僅かである。しかし、性器ヘルペスウイルス感染症は男女ともに、50代以降の報告も少なくない。この年齢層は再発例が含まれている可能性が以前から指摘されており、2006年4月の届出基準改正により、抗体のみ要請のものの除外に加えて「明らかな再発例は除外する」ことが明示された。しかし、報告数や年齢階級別分布において明らかな変化は見られておらず、この基準変更の周知徹底が必要と考える。

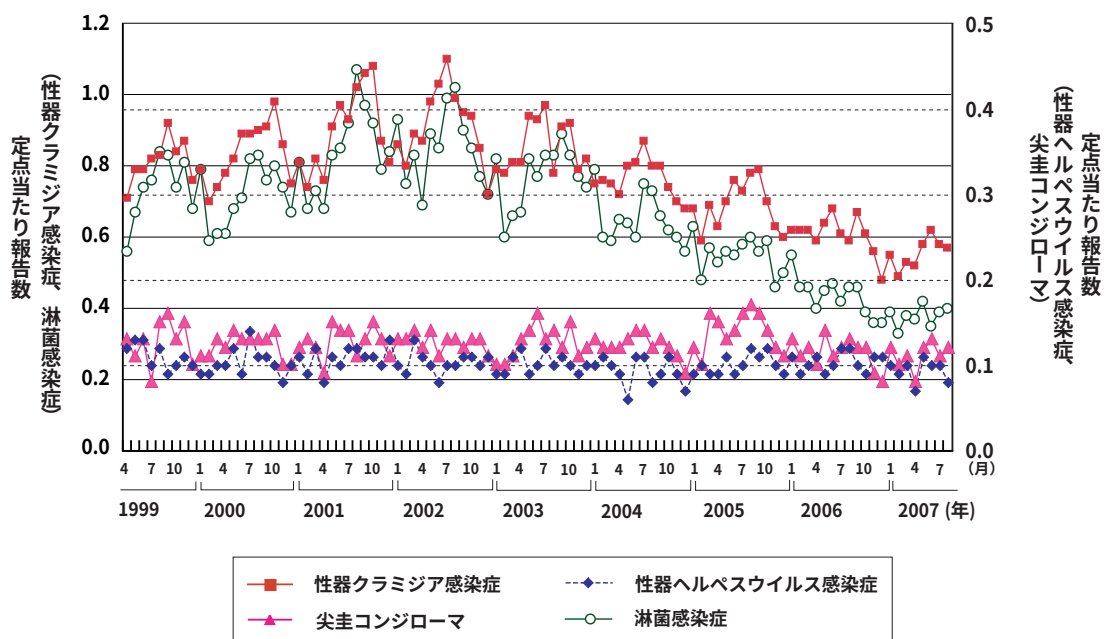
年齢群毎にみた男女の比較では、淋菌感染症では全ての年齢群において男性が女性よりも報告数が多いが、性器クラミジア感染症では15～34歳の4つの年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症では15～34歳、55～59歳、65～69歳、70歳以上、尖圭コンジローマでは15～24歳の2つの年齢群において、女性が男性よりも多かった。ただし、性感染症定点は泌尿器科系、婦人科系および皮膚科系などの診療科から構成されており、男女の比較についてはそれらの比率の影響を受ける可能性がある。

図3. 性感染症の性別・年齢階級別分布(8月)

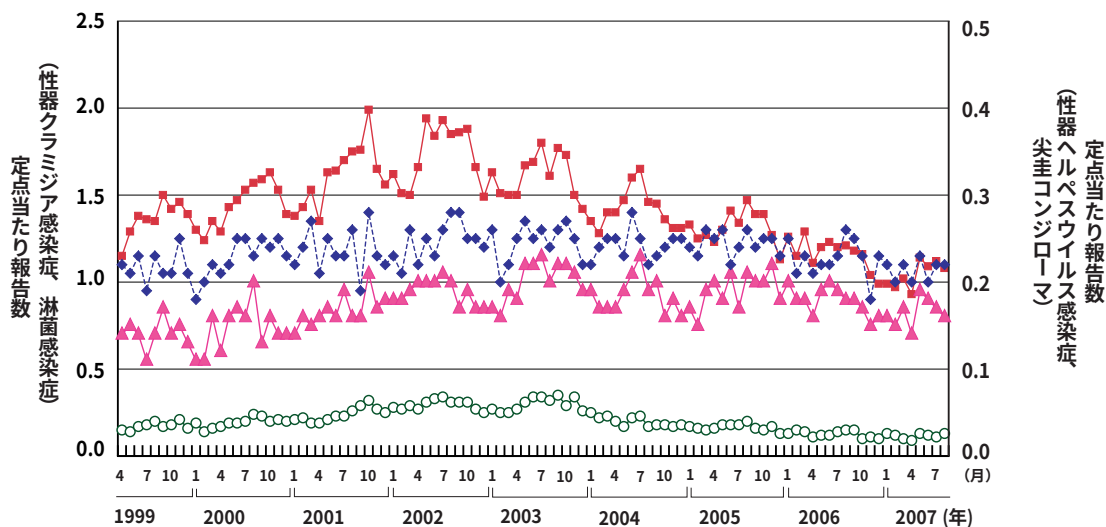


感染症法が施行された1999年4月以降について、若年齢層(15～29歳)における各疾患の定点当たり報告数を男女別・月別に図4に示した。性器クラミジア感染症と淋菌感染症は男女ともに2003年以降減少傾向がみられ、尖圭コンジローマは男女ともに2005年半ば頃から微かながら減少傾向がみられる。また性器ヘルペスウイルス感染症は男性でほぼ横ばい傾向であるが、女性では微かながら減少傾向がみられる。前月との比較では、男性で性器クラミジア感染症と性器ヘルペスウイルス感染症は減少したが、尖圭コンジローマと淋菌感染症は増加し、女性では性器クラミジア感染症と尖圭コンジローマは減少したが、性器ヘルペスウイルス感染症は同値で、淋菌感染症は増加した。

a. 男性



b. 女性



◆薬剤耐性菌感染症について(9月11日集計分) 基幹定点数(8月): 469

●定点当たり報告数

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

4.87(前月:4.42、前年同月:4.35)

定点当たり報告数は、例年年間を通じてほぼ一定である。8月は前月より増加し、過去8年間の同月との比較では最も高かった。

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

0.58(前月:0.76、前年同月:0.66)

定点当たり報告数は、例年春から初夏にかけて(4～6月)と冬(11、12月)に多く、夏(7～9月)に少なく推移している。6月以降減少が続き、過去8年間の同月との比較では低位に属した。

薬剤耐性緑膿菌感染症

0.14(前月:0.11、前年同月:0.16)

定点当たり報告数は、例年後半が前半に比して多い傾向がある。8月は前月より増加し、過去8年間の同月との比較では低位に属した。

●年齢階級別

MRSA感染症…高齢者に多く、70歳以上が全体の62%を占めている(図1)。

PRSP感染症…小児と高齢者に多い。5歳未満が全体の56%を占める一方、70歳以上が全体の20%を占めている(図2)。

薬剤耐性緑膿菌感染症…高齢者に多く、70歳以上が全体の68%を占めている(図3)。

●性別(女性を1として算出した男女比)

MRSA感染症…男:女=1.8:1

PRSP感染症…男:女=1.2:1

薬剤耐性緑膿菌感染症…男:女=2.4:1

●都道府県別

MRSA感染症…定点当たり報告数は山口県(9.2)、岐阜県(9.0)、徳島県(7.7)が多い。

PRSP感染症…定点当たり報告数は沖縄県(2.3)、奈良県(1.7)、東京都(1.5)が多い。

薬剤耐性緑膿菌感染症…報告総数が65件にとどまるため、都道府県別定点当たり報告数の評価は困難である。

図1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

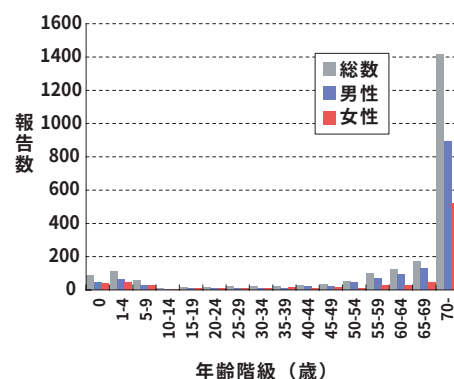


図2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

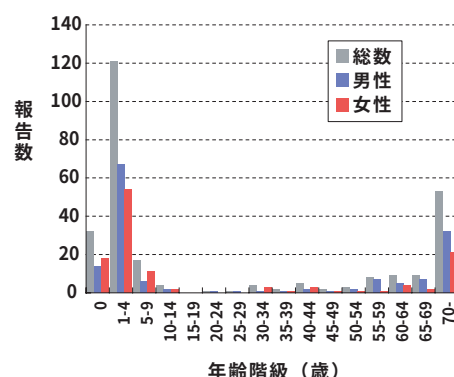
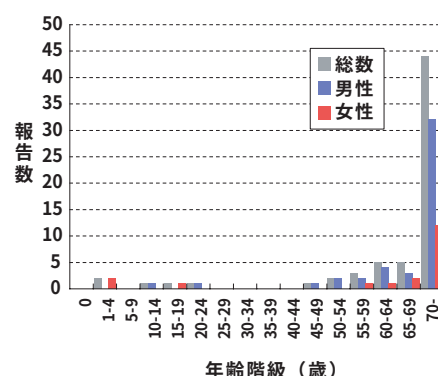


図3. 薬剤耐性緑膿菌感染症





注目すべき感染症

◆腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症は、感染症法の3類感染症として、無症状病原体保有者を含む症例の報告が、診断した全ての医師に義務付けられている。無症状病原体保有者は、食品産業従事者の検便によって偶然発見される場合もあるが、届け出された患者と食事をともにした者や、接触者の調査などによって発見される場合が多い。

◆報告数推移

2007年の腸管出血性大腸菌感染症の報告数は第19週に50例を超え、第22週には東京都における集団発生の影響から100例を超えた。第23週は196例(うち東京都105例)となった後、第24週には一旦80例に減少したが、その後は毎週100例以上の報告が継続して認められている。第28週(209例)、第30週(226例)、第34週(275例)、第35週(259例)は200例を超え、第37週は142例であった(2007年9月20日現在)(**図1**)。本年第37週までの累積報告数は3,151例と3,000例を超え、過去7年間の同週までの累積報告数と比較して、2001年に次いで多い報告数である(2000年2,625例、2001年3,805例、2002年2,652例、2003年1,932例、2004年2,922例、2005年2,740例、2006年2,942例。7年間の平均2,803例)。

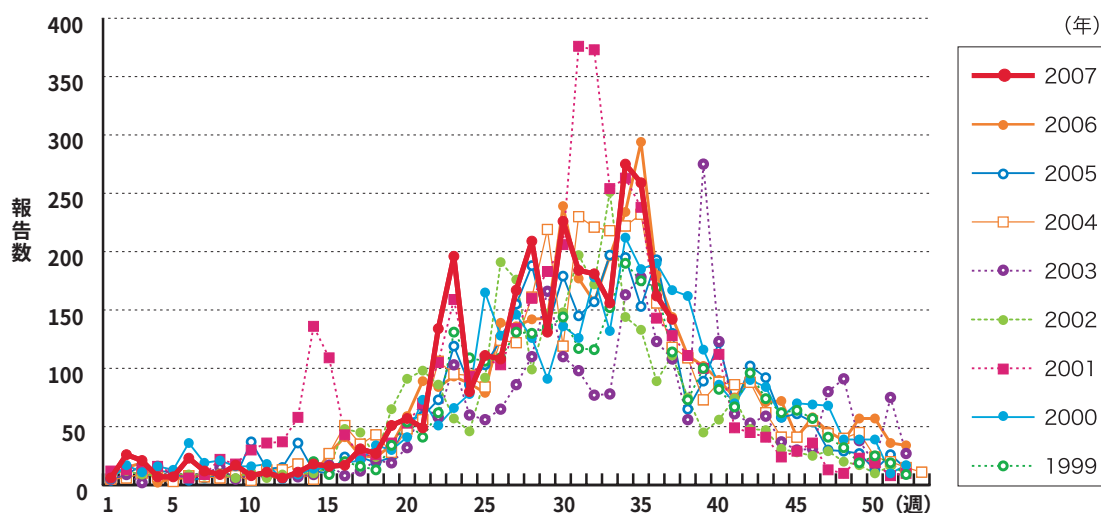


図1. 腸管出血性大腸菌感染症の年別・週別発生状況(1999年第14週～2007年第37週)

◆第37週の報告

第37週に報告のあった142例は、有症者99例(70%)で、無症状病原体保有者が43例(30%)であった。報告の多かった都道府県は愛知県(19例)、大阪府(18例)、京都府(11例)、東京都(9例)、兵庫県(9例)であった。感染地域は国内139例、韓国2例、国外(国不明)1例であり、国内の感染地域として多かった都道府県は、大阪府(18例)、愛知県(11例)、京都府(10例)、東京都(9例)、兵庫県(8例)であった。性別では男性70例、女性72例であり、年齢群別では10歳未満43例、10～19歳31例、30～39歳20例、20～29歳19例、50～59歳10例、70歳以上9例、40～49歳7例、60～69歳3例の順に多かった。

分離された菌の血清型・毒素型は、O157 VT1・VT2(72例)、O157 VT2(36例)、O26 VT1(10例)、O111 VT1(4例)、O165 VT2(3例)、O91 VT1(2例)、O157 VT1(2例)、O26 VT1・VT2(1例)、O103 VT1(1例)、O111 VT1・VT2(1例)、その他/不明(10例)であった。

◆第37週までの累積報告

第1～37週に報告された3,151例についてみると、報告の多い都道府県は、東京都(384例)、大阪府(337例)、福岡県(152例)、神奈川県(143例)、千葉県(132例)、兵庫県(129例)、埼玉県(111例)、石川県(111例)、愛知県(104例)、熊本県(102例)であった(図2)。感染地域は国内が3,101例(98%)であり、国外が39例、国内か国外か不明が11例であった。

症状の有無別では有症者2,122例(67%)、無症状病原体保有者1,029例(33%)、性別では男性1,407例(45%)、女性1,744例(55%)であり、年齢群別では0～9歳1,150例(0～4歳724例、5～9歳426例)、20～29歳498例、10～19歳492例、30～39歳327例、50～59歳206例、40～49歳158例、60～69歳153例、70～79歳97例、80歳以上70例の順に多かった。また、30歳未満の年齢群では有症状者が多く、30～39歳及び40～49歳は無症状病原体保有者が多くなるが、50歳以上の年齢群では再び有症者が多くなる傾向が認められる(図3)。

分離された菌の血清型・毒素型は、O157 VT1・VT2(1,286例)、O157 VT2(939例)、O26 VT1(315例)、O111 VT1(93例)、O111 VT1・VT2(85例)、O157 VT1(64例)、O121 VT2(61例)、O103 VT1(55例)が多かった。

溶血性尿毒症症候群(HUS)は、届け出時点以降の追加報告を含め、第37までに83例が報告されている。本疾患の届出の基準としては、大腸菌の分離・同定かつ分離菌におけるベロ毒素の確認が必要であるが、溶血性尿毒症症候群(HUS)発症例に限り、2006年4月からは、便からのベロ毒素の検出や血清抗体(O抗原凝集抗体あるいはベロ毒素抗体)の検出によって診断された場合も届け出の対象とされている。83例のうち29例は菌が分離されず、そのうち2例が便からのベロ毒素の検出、27例が血清抗体の検出による診断として届け出られたものである。死亡例は、届け出時点以降の追加報告により、第37週までに3例(3歳、50代、80代)報告されている。届け出時点以降でのHUSなどの合併症や死亡は十分反映されていない可能性があるため、発生があった場合には追加・修正報告していただくようお願いしている。

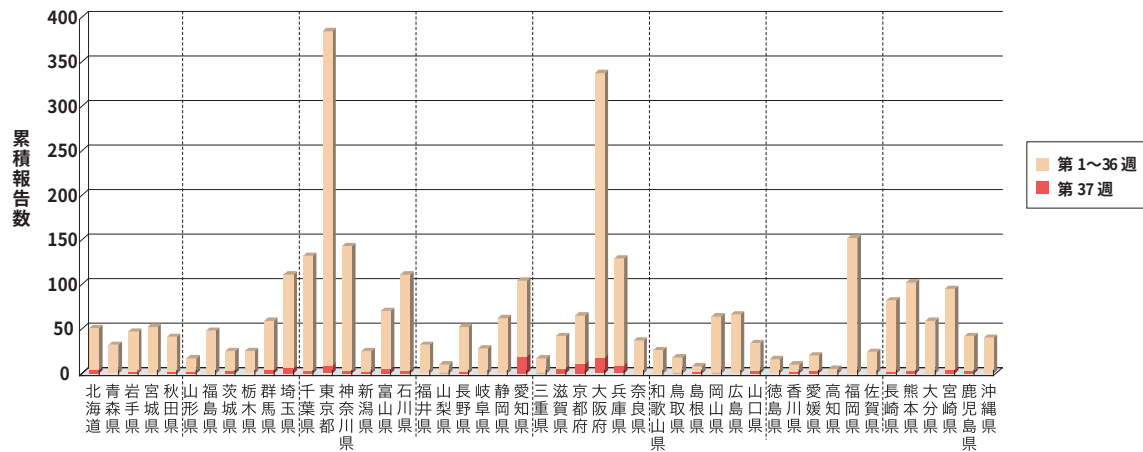


図2. 腸管出血性大腸菌感染症の都道府県別累積報告状況(2007年第1～37週)

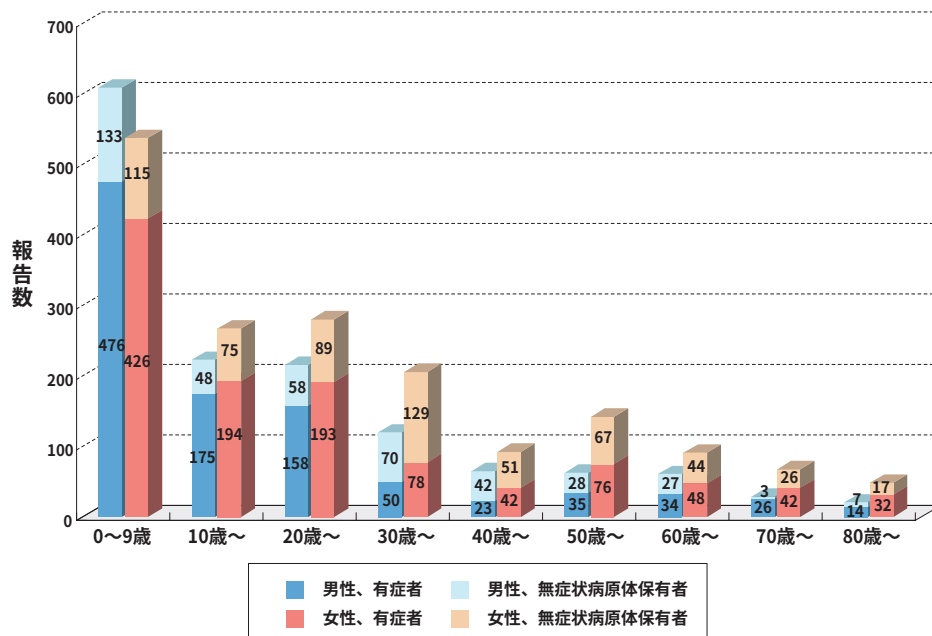


図3. 腸管出血性大腸菌感染症の性別・年齢別・症状の有無別報告状況(2007年第1～37週)

本年は、食中毒による学校の食堂での大規模な集団発生が見られたほか、地域の飲食店での集団発生も散見されている。また、保育施設における二次感染を中心とした集団発生も多数認められている。今後も報告数の多い状況が続くと考えられるので、その発生動向には引き続き注意が必要である。

食品の取り扱いには十分注意して食中毒の予防を徹底するとともに、手洗いの励行などにより、ヒトからヒトへの二次感染を予防することが大切である。特に、保育施設における集団発生が多くみられており、腸管出血性大腸菌に限らない日ごろからの注意として、オムツ交換時の手洗い、園児に対する排便後・食事前の手洗い指導の徹底が重要である。また、簡易プールなどの衛生管理にも注意を払う必要がある。さらに2006年には、動物とのふれあい体験での感染と推定される事例が報告されており、動物との接触後の十分な手洗いにも注意する必要がある。

保健所などによる原因食材・食品の調査の際には、感染症対策部門と食品衛生部門が連携することはもとより、食材・食品の流通の観点から都道府県を越えた発生拡大(Diffuse outbreak)も考慮し、必要に応じて関連自治体が協働して対応することも重要である。

(補)菌の検出状況については、<http://idsc.nih.go.jp/iasr/prompt/graph-lj.html> をご参照ください。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2007年9月20日現在報告分)

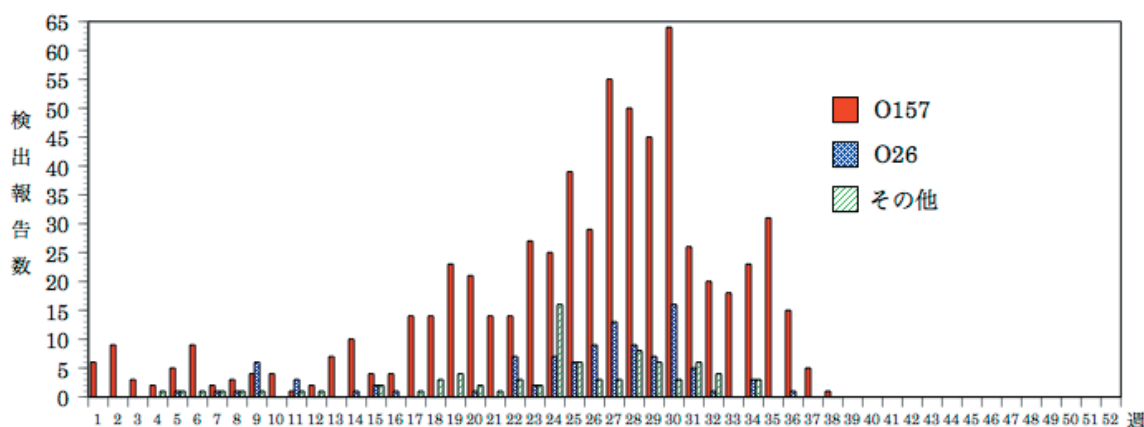
◆ ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2007年

2007年の検出総数は844件で、O157が36道府県から657件、O26が20道府県から103件、その他の血清型が23都道府県から84件報告されている。

直近の4週間(2007年第34～37週)では、O157が富山県40件、群馬県10件、青森県8件、徳島県、熊本県各3件など12県から74件、O26が徳島県、長崎県、熊本県、宮崎県から各1件、その他の血清型が青森県から2件、熊本県から1件報告されている。

また、集団発生事例として、富山県から第34～36週に飲食店でのO157:H7による1事例が報告されている。

週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2007年 (病原微生物検出情報: 2007年9月20日現在報告数)



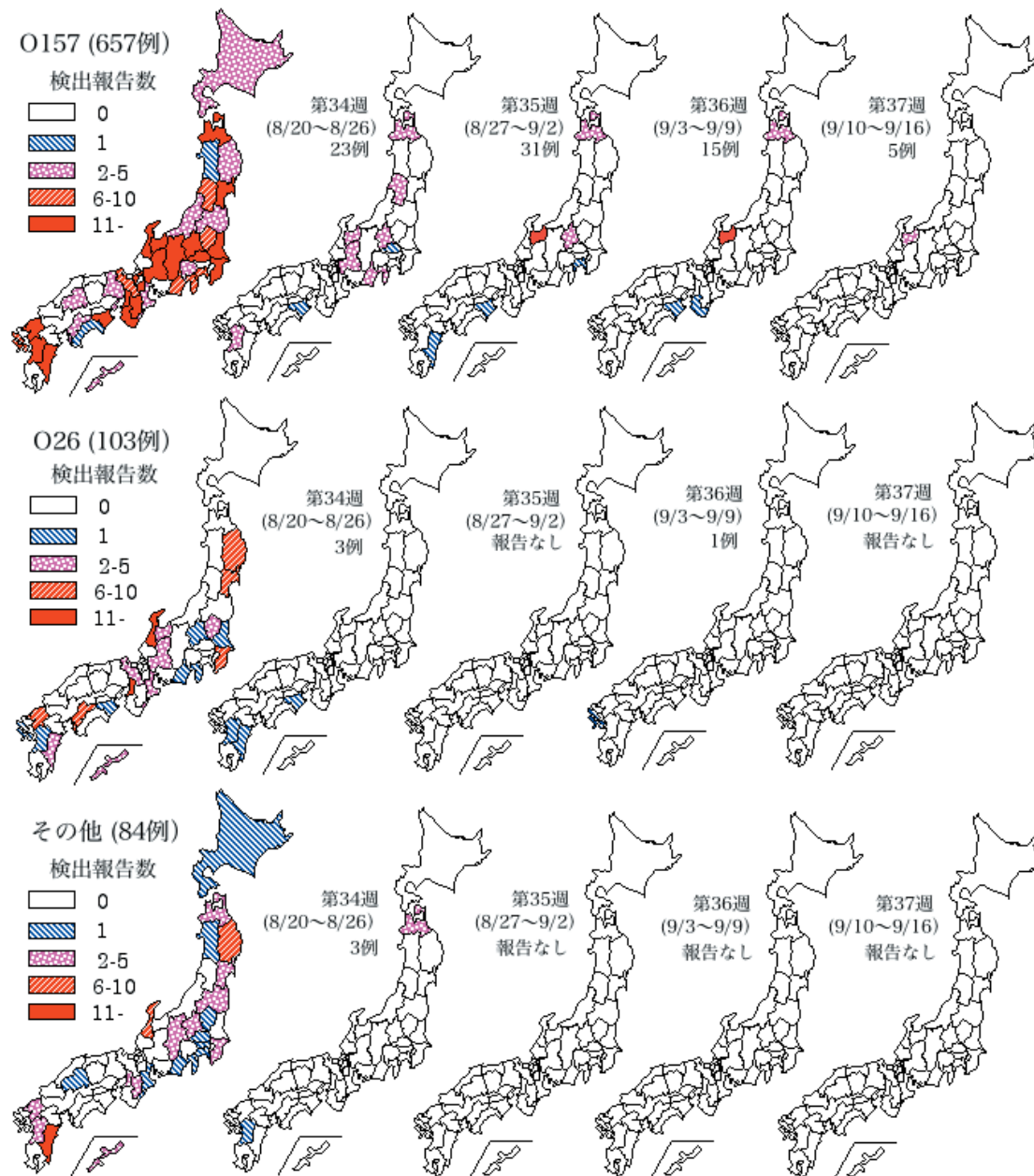
* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2007年

(病原微生物検出情報: 2007年9月20日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

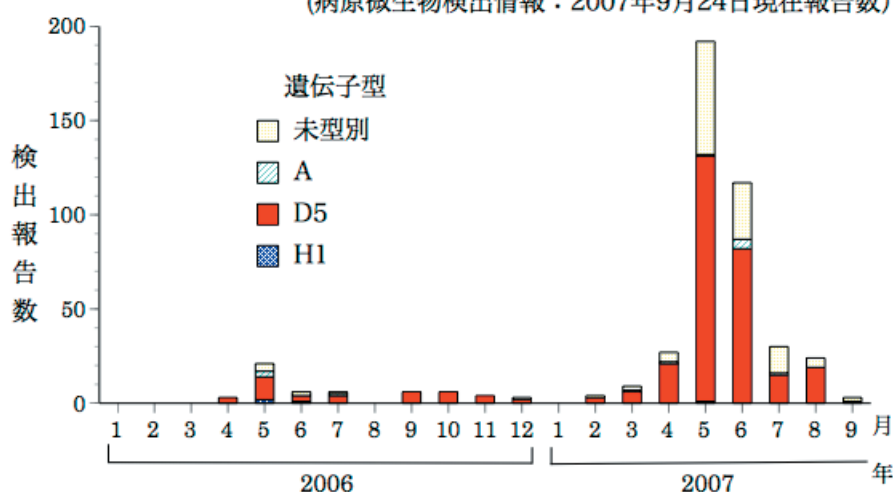
◆麻疹ウイルス 2007年

2007年2～9月に28都道府県から麻疹ウイルスの分離・検出が406件報告されている。遺伝子型別まで実施された287件中277件ではD5型が検出されており、他にはA型9件(ワクチン接種後2週間以内に採取された検体から)とH1型1件(中国から帰国して5日後に発症した患者から)が検出されている。

D5型は2006年4～7月に千葉県と茨城県、9～12月に沖縄県から報告されていた。2007年は5月をピークに25都道府県から報告されており、8月には大分県7件、北海道、大阪府3件、神奈川県、佐賀県各2件、千葉県、沖縄県各1件、9月には大阪府から1件が報告されている。

月別麻疹ウイルス分離・検出報告数、2006年1月～2007年9月

(病原微生物検出情報: 2007年9月24日現在報告数)

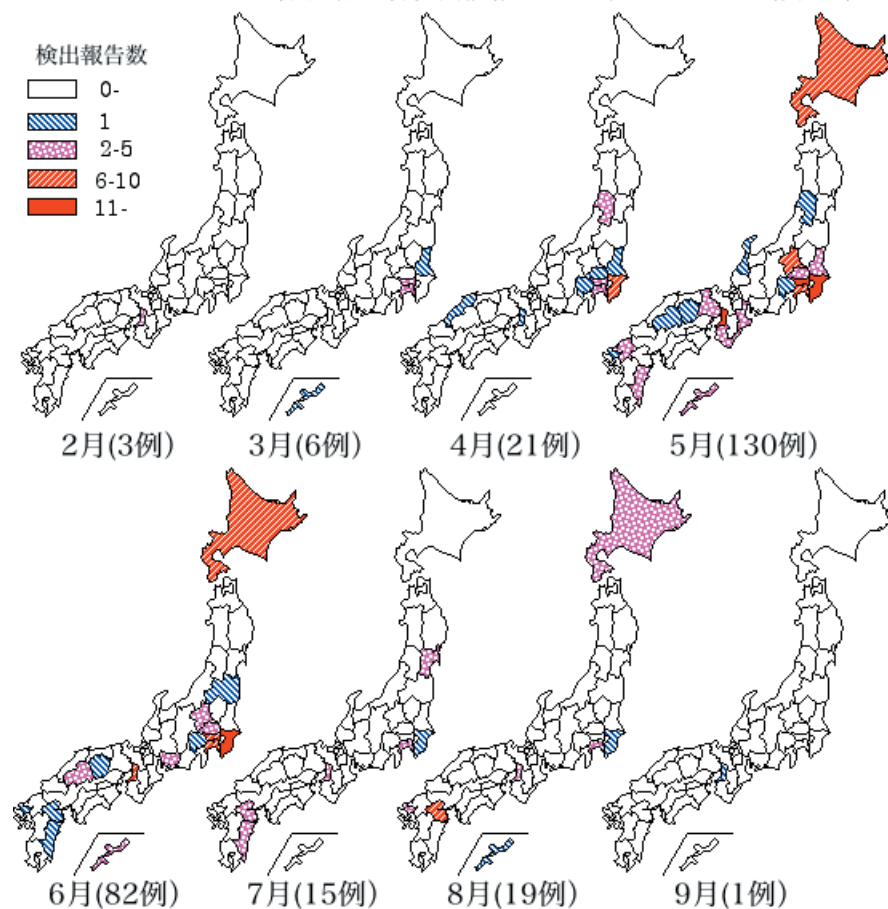


*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

月別都道府県別麻疹ウイルスD5型分離・検出報告状況、2007年
(病原微生物検出情報: 2007年9月24日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

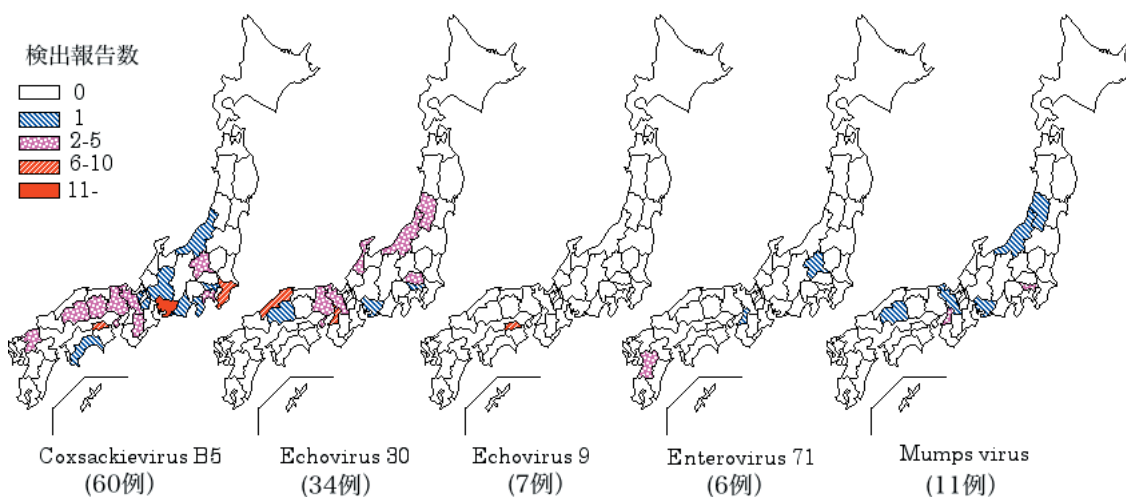
Infectious Agents Surveillance Report

◆無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス 2007年

2007年にはエンテロウイルス120件、ムンプスウイルス11件の検出が報告されている。エンテロウイルスの内訳ではB群コクサッキーウイルス(CB)5型が愛知県12件、千葉県各9件、香川県6件、奈良県、広島県各5件、神奈川県、兵庫県各4件など17都府県から60件、エコーウイルス(E)30型が島根県7件、大阪府6件、山形県5件、埼玉県4件、石川県各3件など11都府県から34件、E9が香川県から7件、エンテロウイルス(EV)71型が熊本県4件、群馬県、大阪府各1件、CB3が神奈川県から4件、CB2が愛知県、福岡県から各1件、CB4が神奈川県、宮崎県から各1件、E18が山形県、広島県から各1件、A群コクサッキーウイルス(CA)10型が千葉県から1件、CA16が神奈川県から1件、E25が広島県から1件報告されている。

都道府県別無菌性髄膜炎患者からの主なウイルス分離・検出報告状況、2007年

(病原微生物検出情報:2007年9月20日現在報告数)

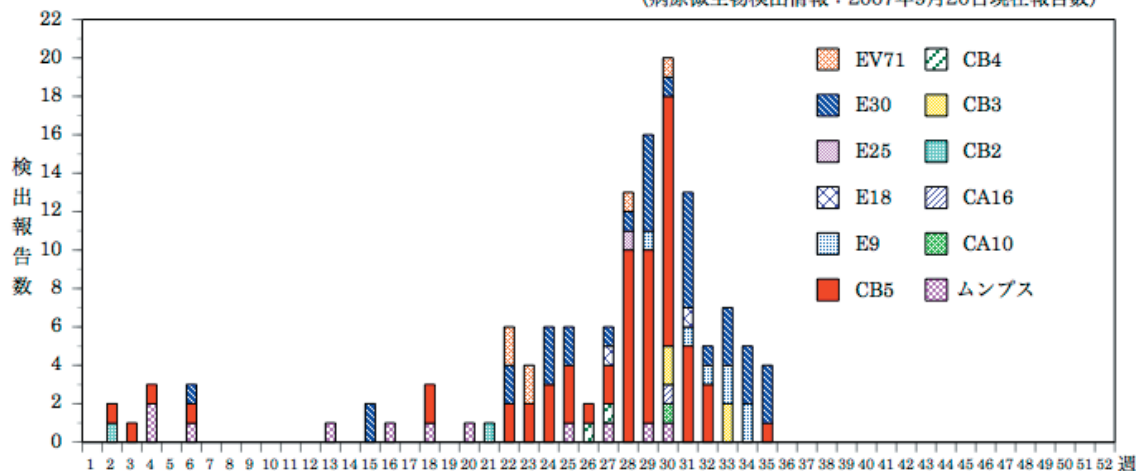


* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR
Infectious Agents Surveillance Report

週別無菌性髄膜炎患者からの主なウイルス分離・検出報告数、2007年

(病原微生物検出情報:2007年9月20日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR
Infectious Agents Surveillance Report



海外感染症情報

*関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

●コンゴ民主共和国でエボラ出血熱流行

WHO/EPR 2007年9月20日—更新2

コンゴ民主共和国の保健省は、国際的な協力機関の支援を得て、Kasai Occidental州でのエボラ出血熱流行の広がりを確定するために、現地調査を継続している。感染が発生したコミュニティでの最新の死者を調査すること、他の疑い患者を特定すること、全ての接触者を経過観察することのために、能動的サーベイランスが現在行われている。今回の感染流行に関連した患者数は増加を続けており、事態は腸チフスおよび赤痢(*Shigella dysenteriae* type 1)患者の同時発生報告により一層複雑化している。

隔離病棟が、国境なき医師団(MSF-ベルギー)からの現地チームによる現在も続く支援を受けて、感染地区に設置されている。さらに隔離病棟が3つの地方病院内に設置されつつある。現地のMSFチームを支援するため、Epicentreが疫学者を派遣した。

現地流行対策チームが強化され、対策拠点も増強されて、感染地区内の3町に設置された。現場の情報交換を支援し、現地宿泊施設を設置し、基本的な生活条件を確保するための中心となる補給基盤が完成した。コンゴ民主共和国の国連平和維持局(MONUC)は、追加的な後方支援を行っている。

保健省、WHO、米国CDCおよびカナダ公衆衛生局(PHAC)からの疫学者、ウイルス学者、検査専門家および物流担当者が、現地入りしている。実験装置および流行対策物資は、MONUCの支援機、MSFのチャーター機、国際的な非政府組織であるInterchurch Medical Assistance (IMA World Health)により輸送されている。

MONUCは、ドバイにある流行対策物資機動部から車両やその他の流行関連対策装備を配備して、WHOを支援している。個人防護衣や衛星電話およびラジオを含む専門的な通信設備が、同国に追加発送されている。

社会動員活動が、同国の赤十字社、国際赤十字・赤新月社連盟およびUNICEFの支援を受けて実施されている。エボラ出血熱に関する現地の文化に適した情報を作成し、また住民に同感染症の伝播リスクを低減させる情報を与えることを確実にし、社会動員チームと共同作業するため、パリのCentre National de Recherche Scientifiqueによって医療人類学者が選任された。

スイス開発協力局、ジュネーブ州立大学病院およびWHO本部からの感染制御専門家が、感染地区での感染対策を強化するために配置されている。感染予防対策は、流行増大のリスクを減らすために、流行域を超えたより広域の医療機関で実施されている。

Global Outbreak Alert and Response Network(GOARN)からの別の協力機関も、保健省を支援している。それらの機関には、アフリカ実地疫学ネットワーク、Bernard Nocht研究所、Franceville医科学研究国際センター、ヨーロッパCDC、パスツール研究所、ロンドン大学衛生熱帯医学校、国立シンガポール大学、スウェーデン感染症研究所、Training Programs in Epidemiology and Public Health Interventions Network Inc. およびチュレーン大学公衆衛生熱帯医学校(米国)が含まれる。

キンシャサにあるWHO事務所は、今回の流行に関する外部からの情報提供要請への応答で、保健省を支援している。



感染症の話

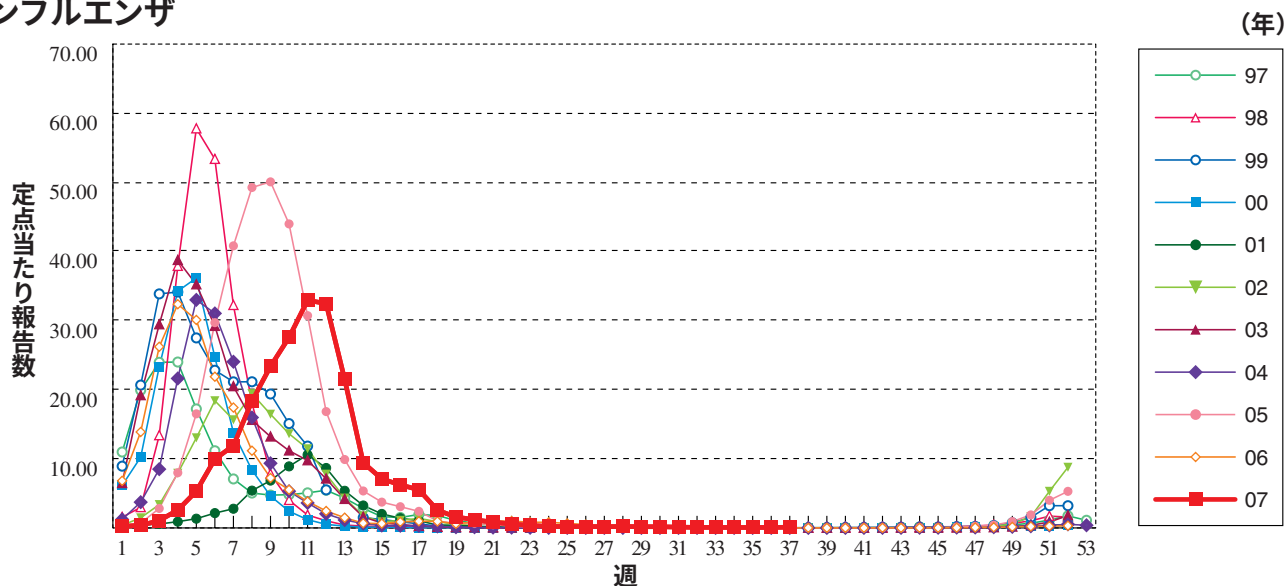
今週はお休みさせていただきます。

「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

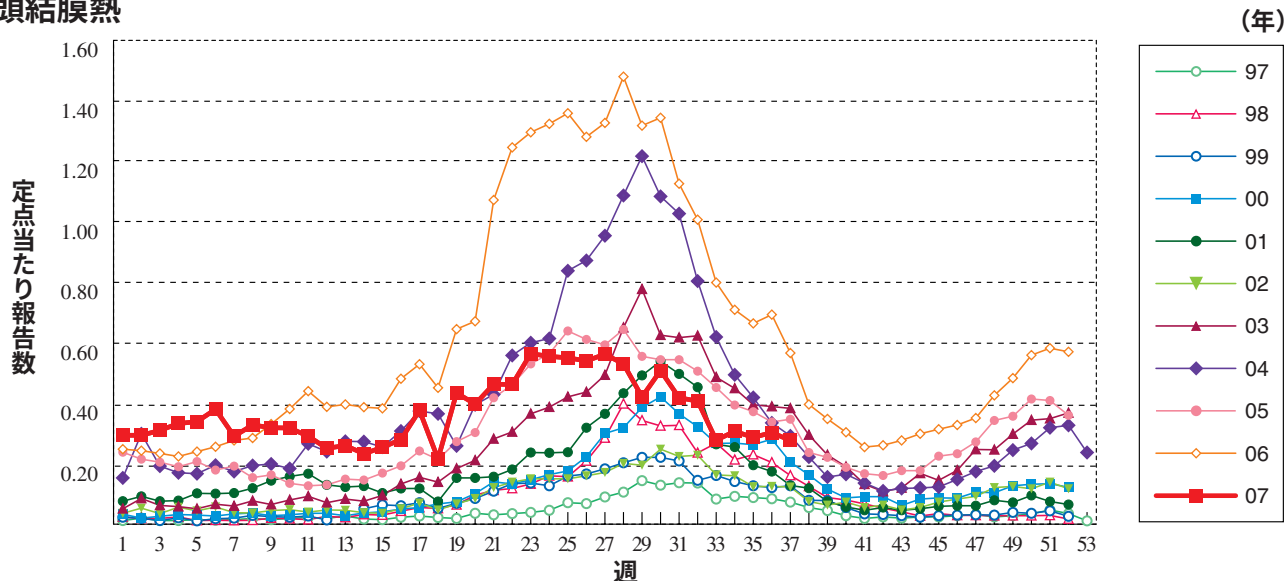


グラフ総覧(37週)

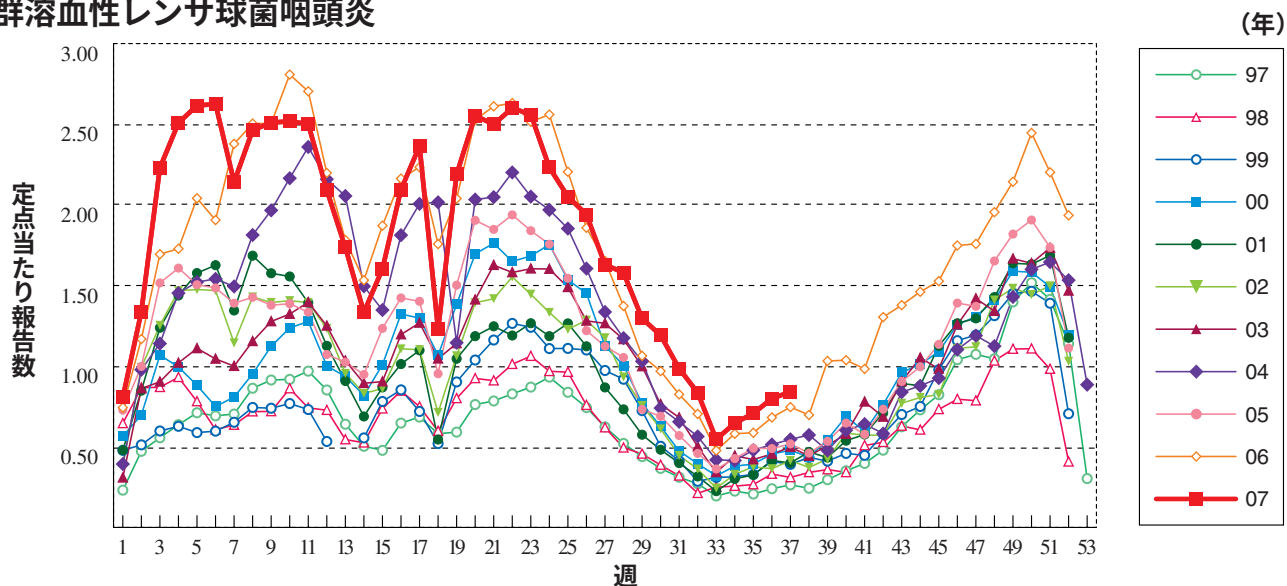
インフルエンザ



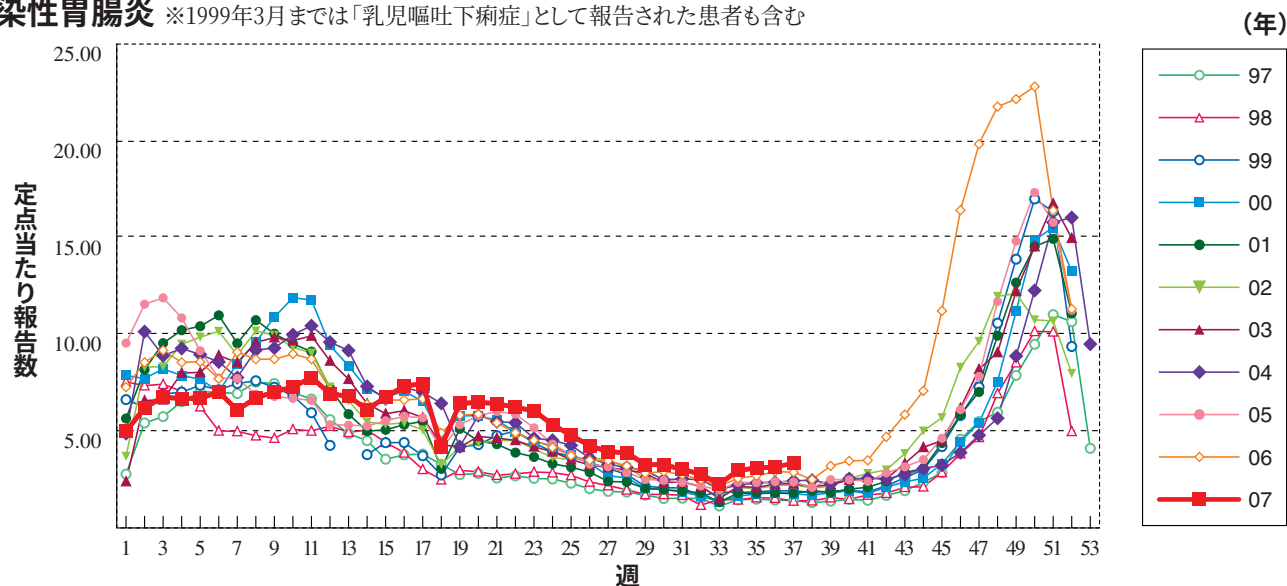
咽頭結膜熱



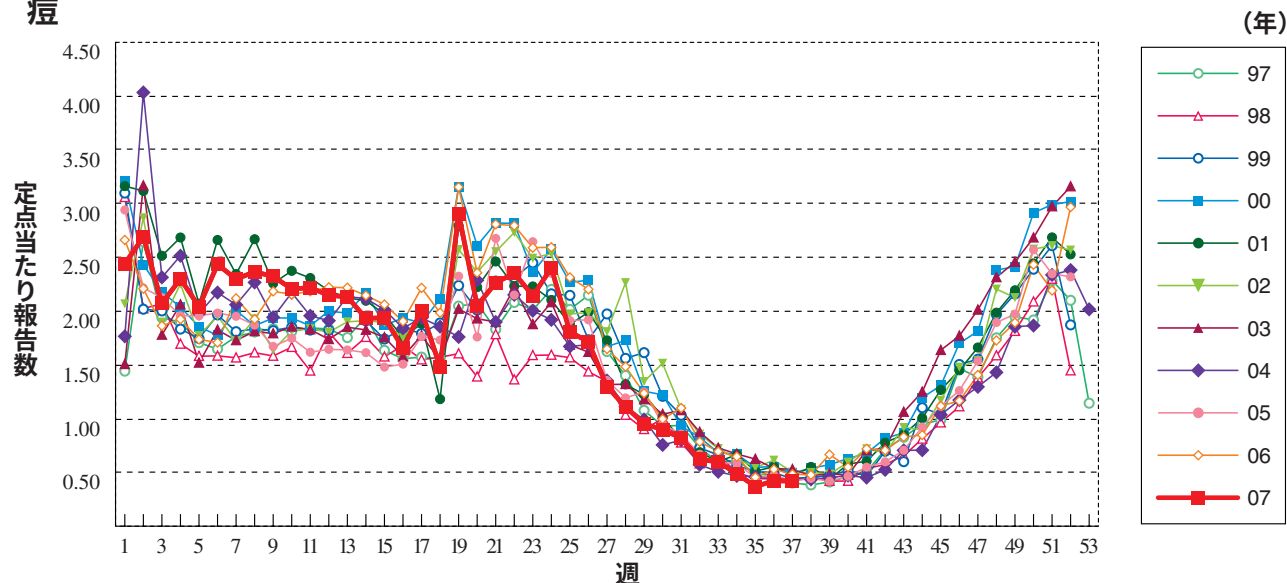
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



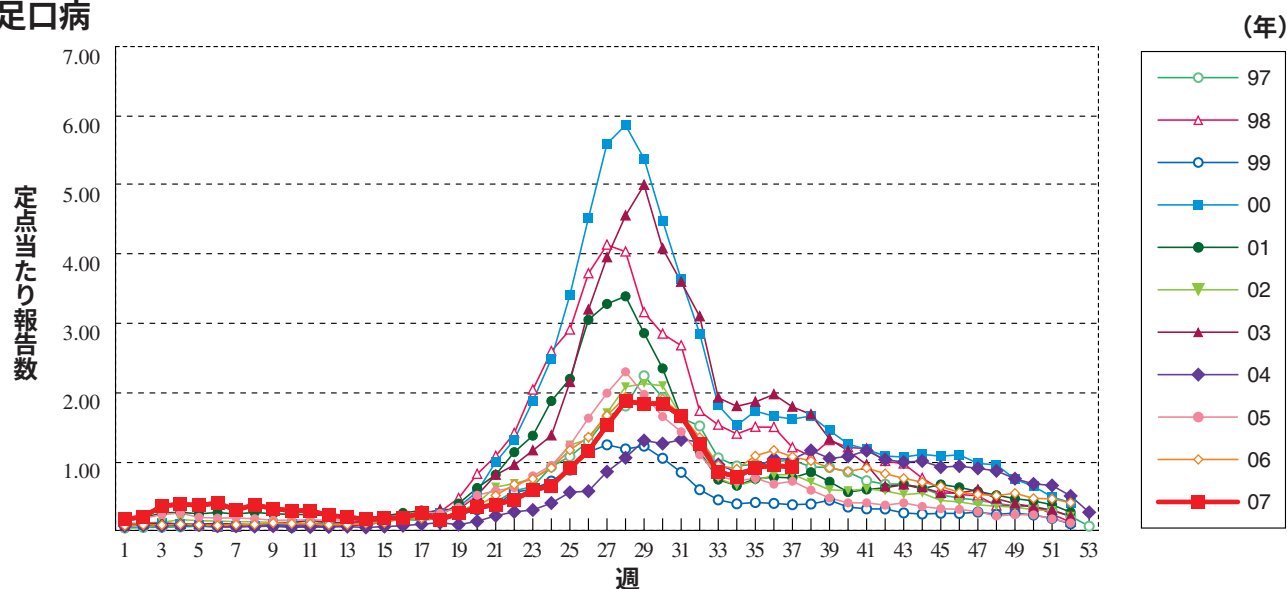
感染性胃腸炎 ※1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



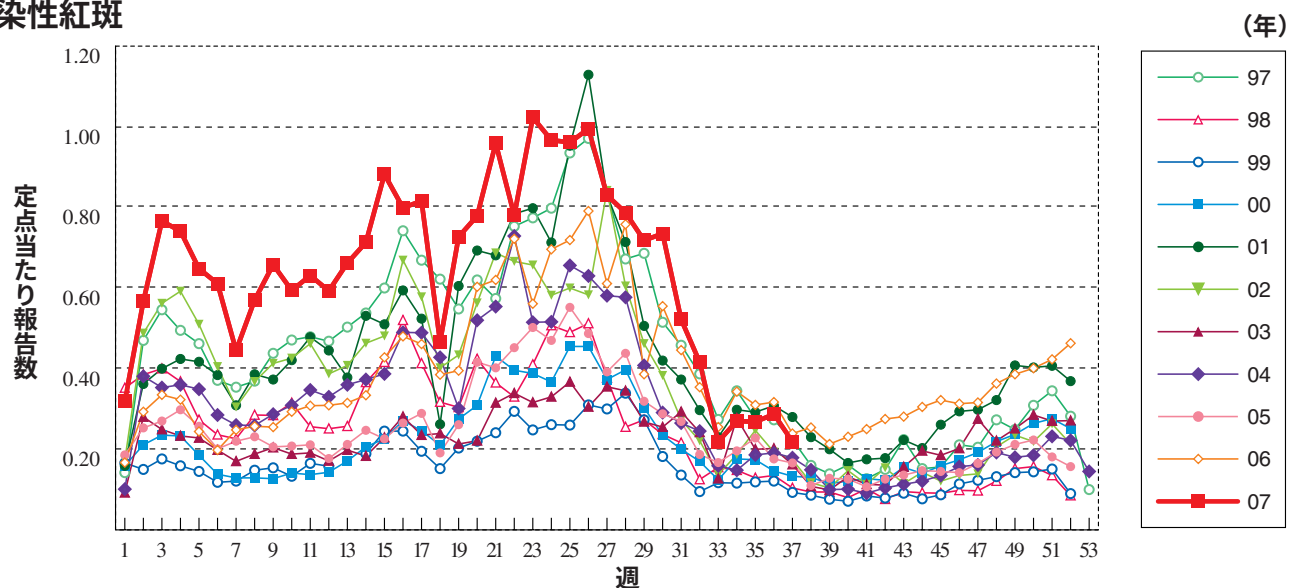
水痘



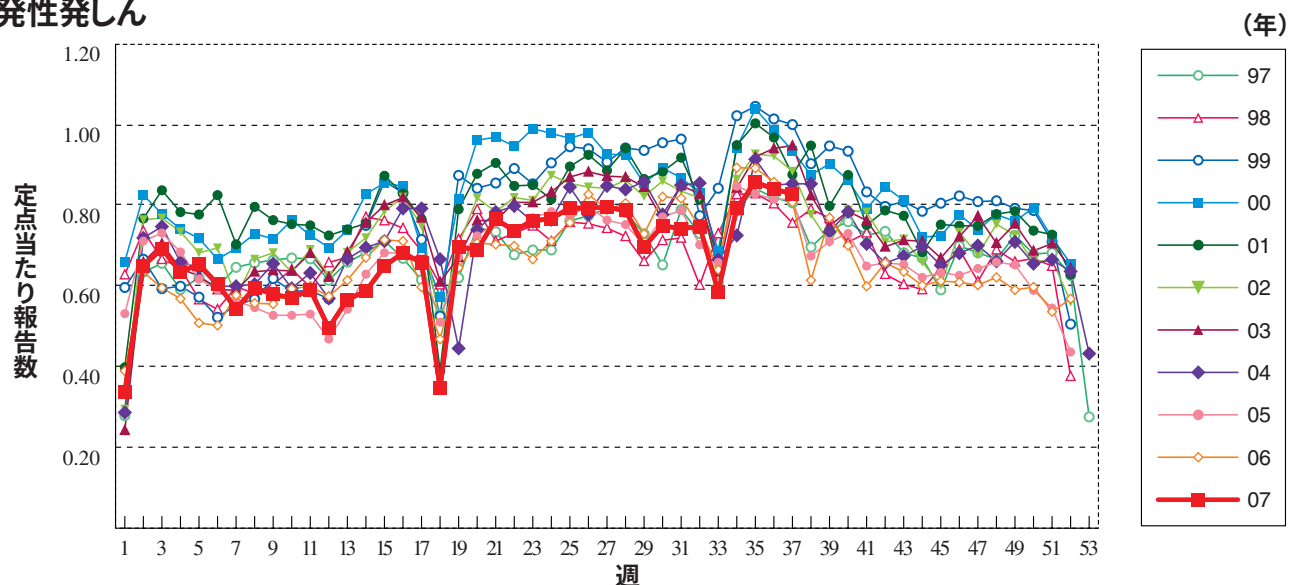
手足口病



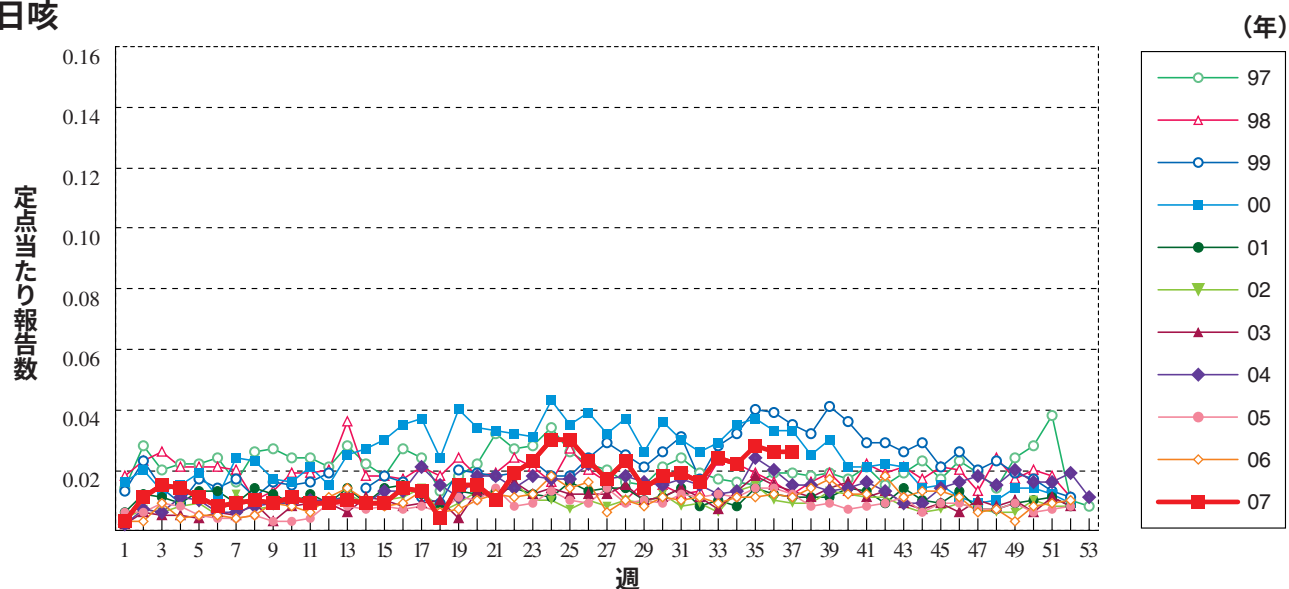
伝染性紅斑



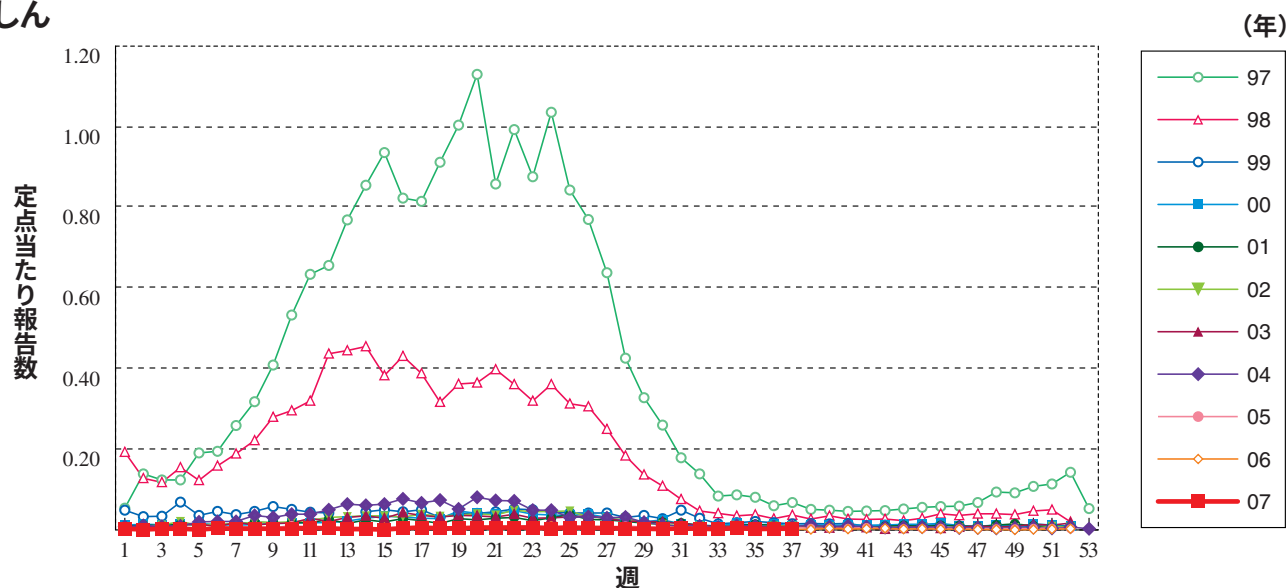
突発性発しん



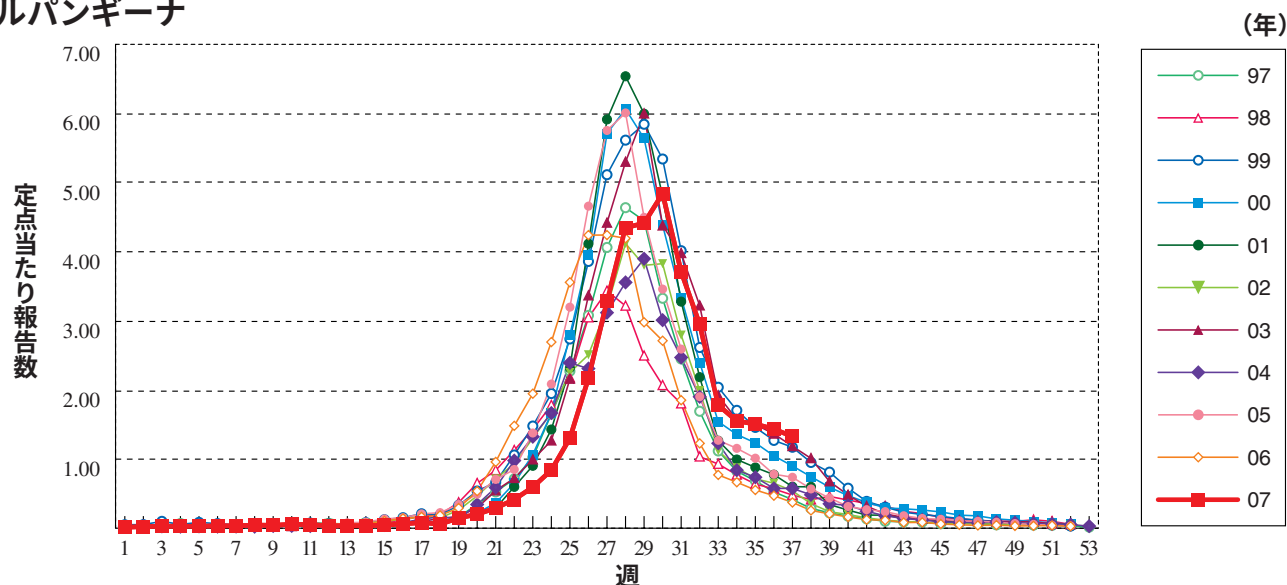
百日咳



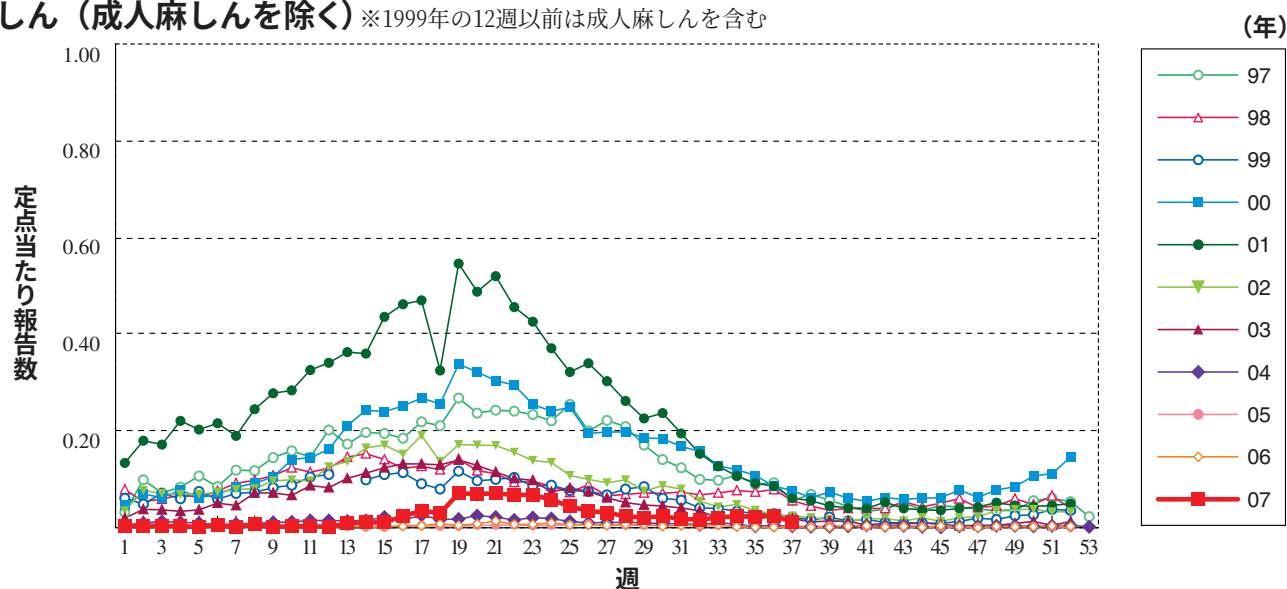
風しん



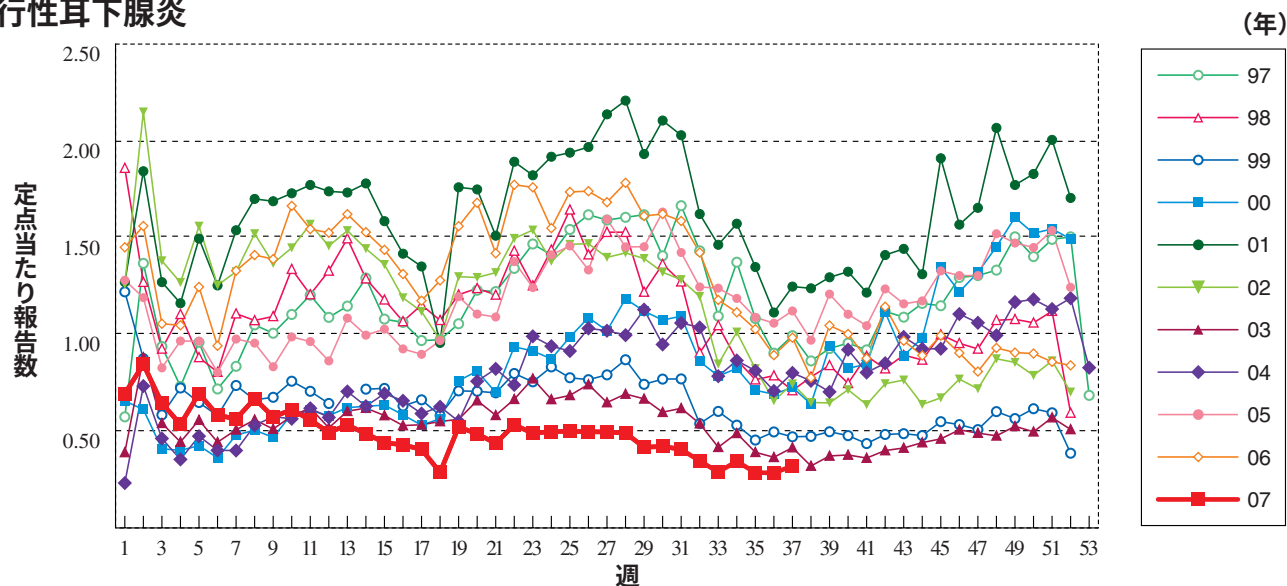
ヘルパンギーナ



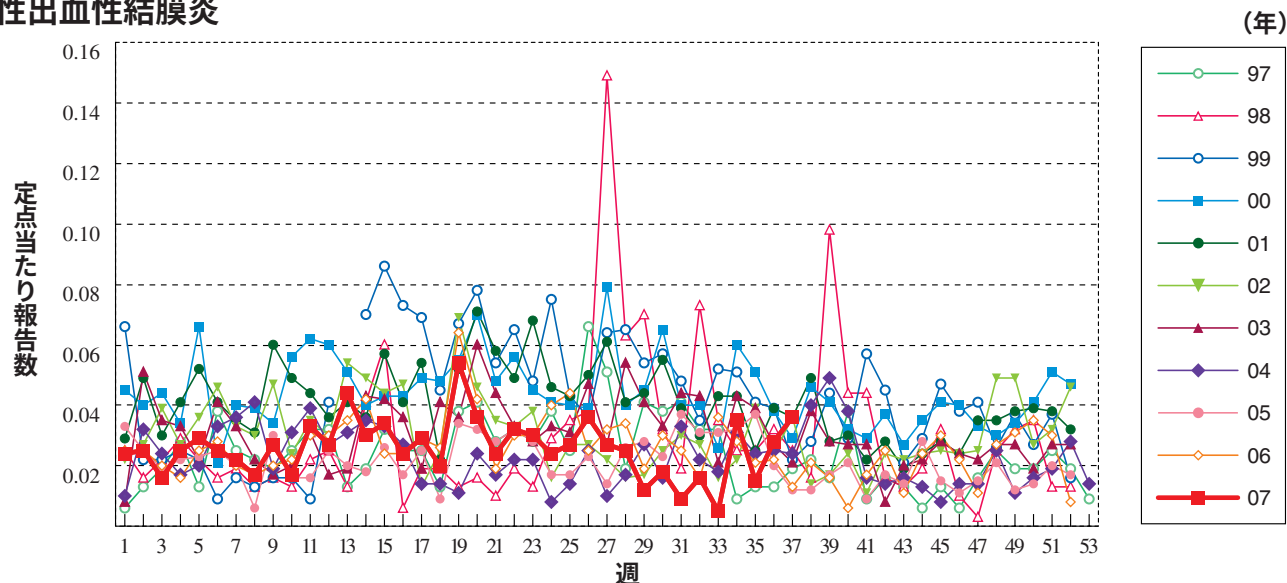
麻しん (成人麻しんを除く) ※1999年の12週以前は成人麻しんを含む



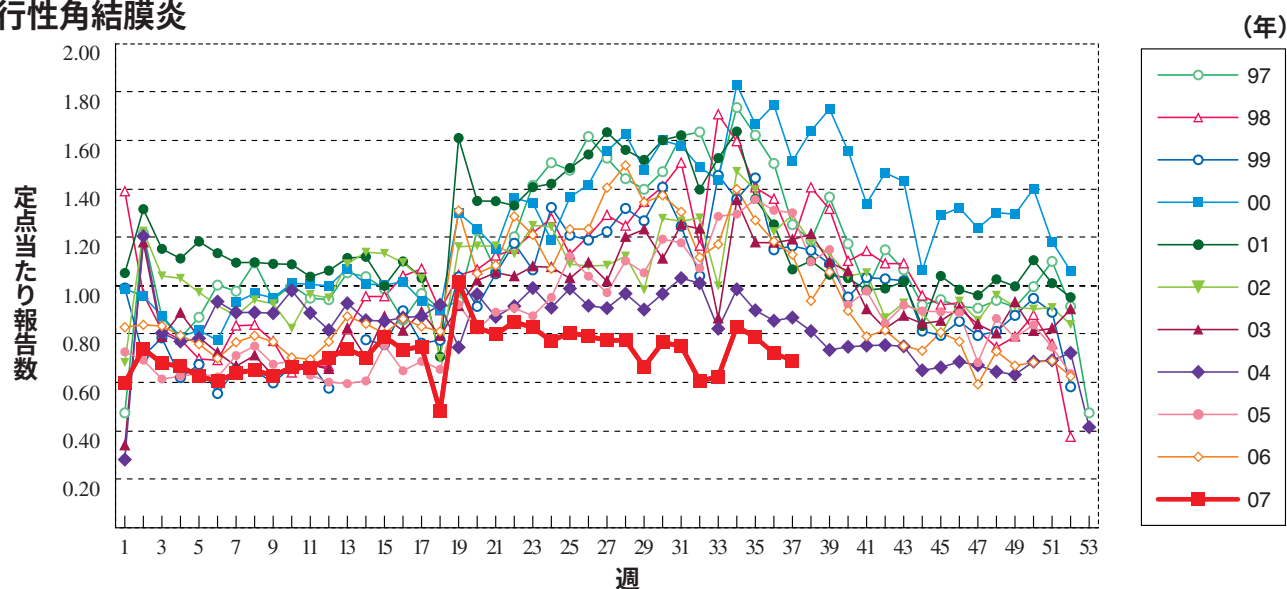
流行性耳下腺炎



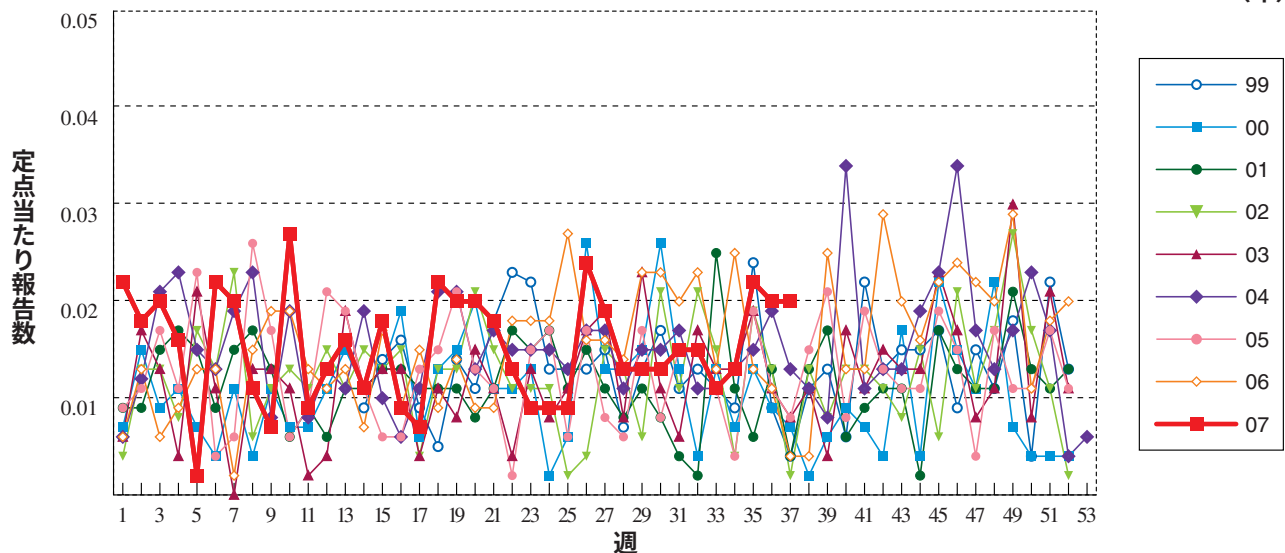
急性出血性結膜炎



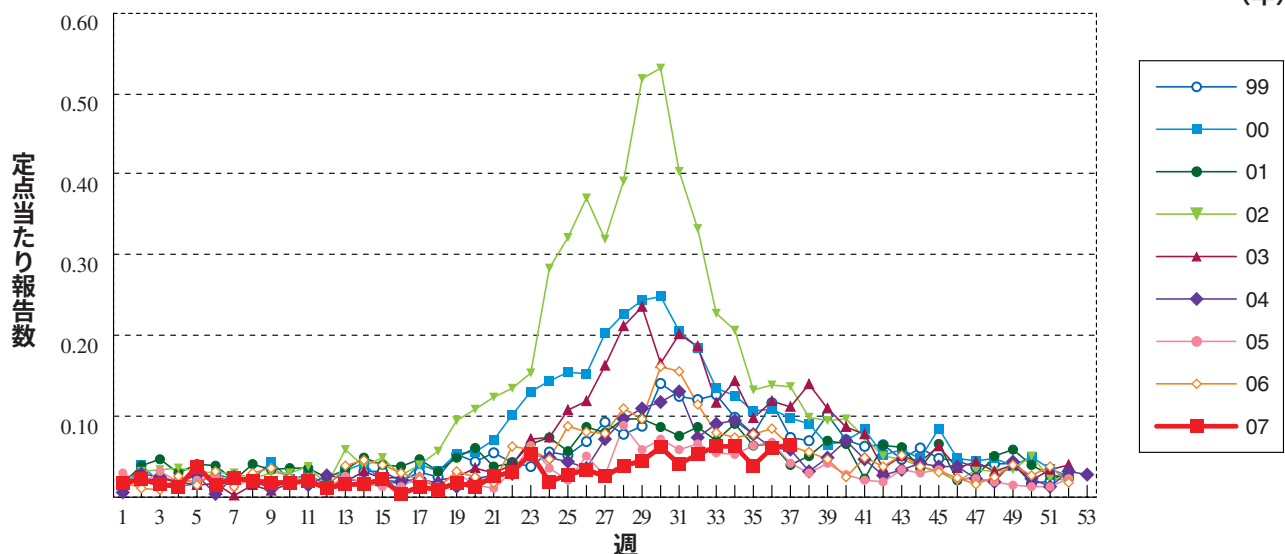
流行性角結膜炎



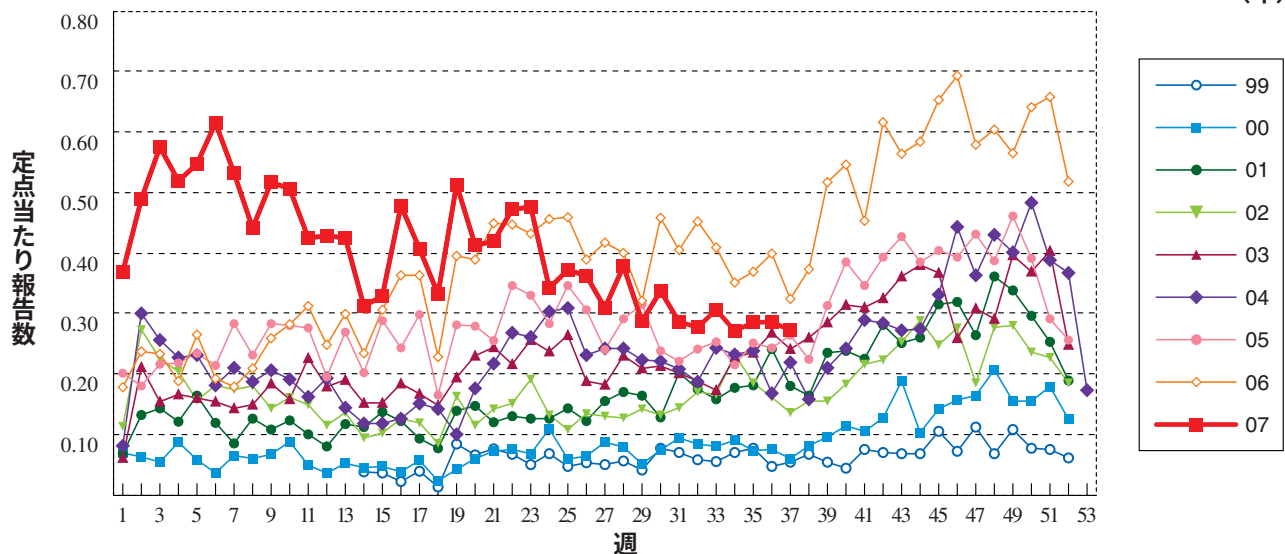
細菌性髄膜炎



無菌性髄膜炎

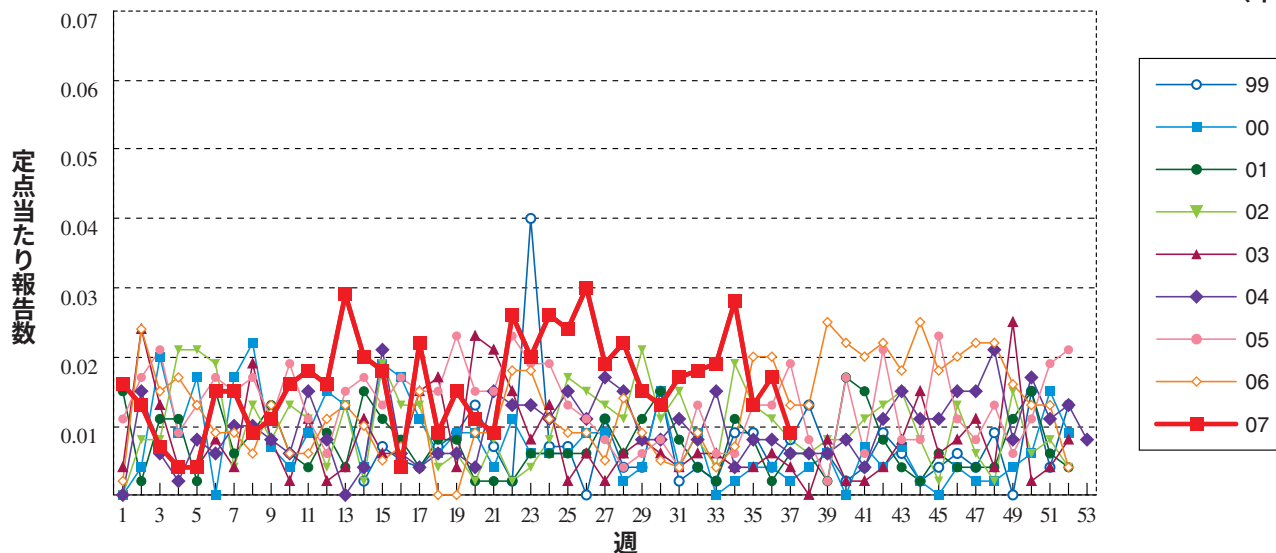


マイコプラズマ肺炎



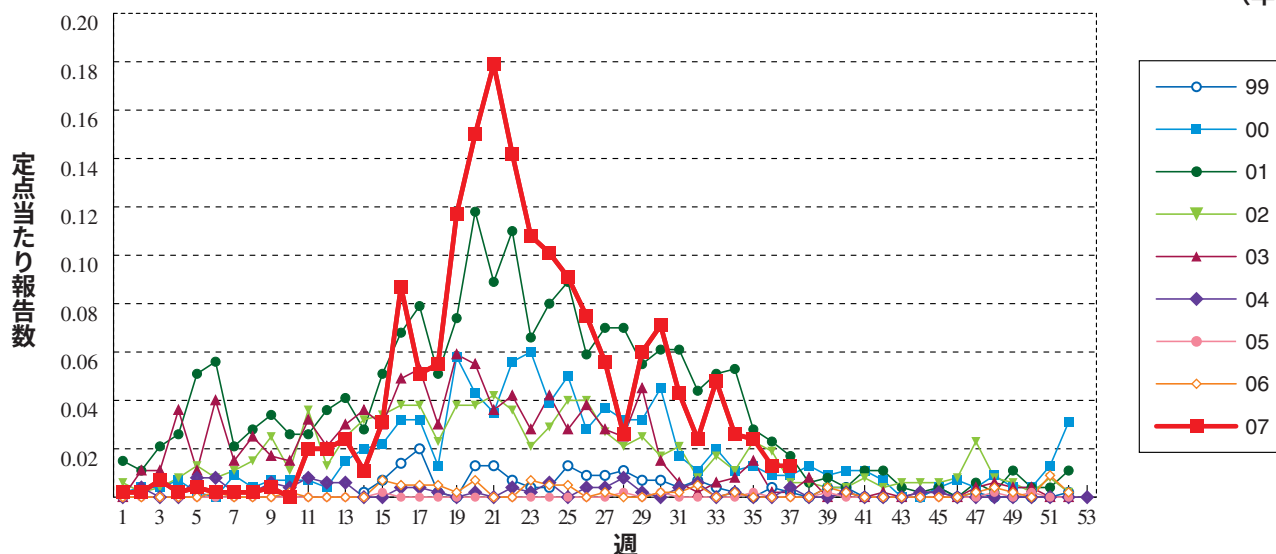
クラミジア肺炎（オウム病を除く）

(年)



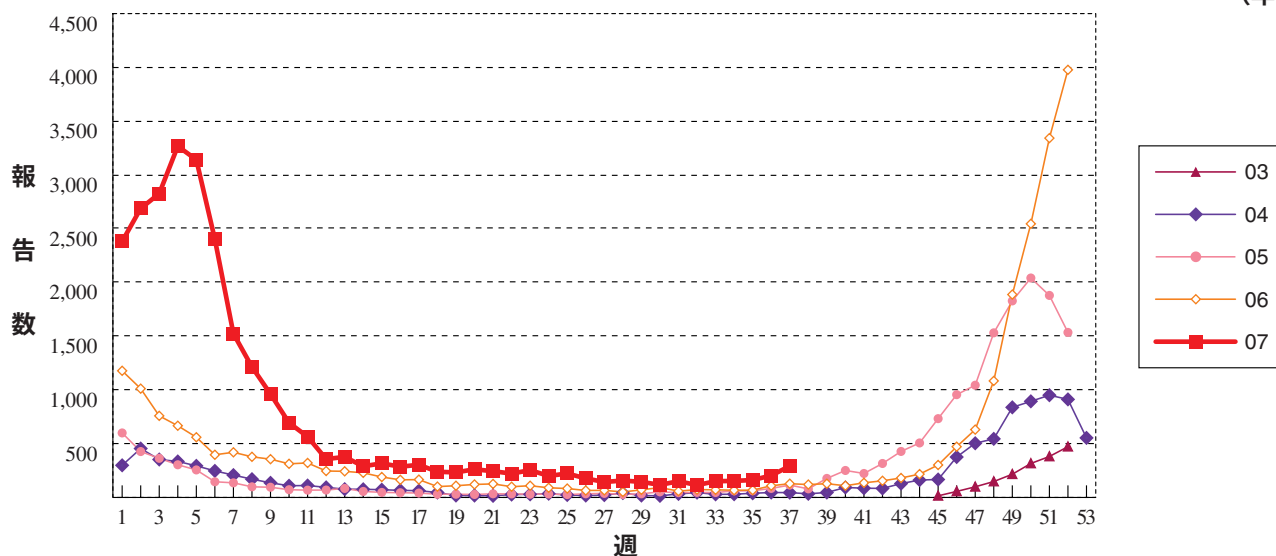
成人麻しん

(年)



RSウイルス感染症 ※定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。

(年)

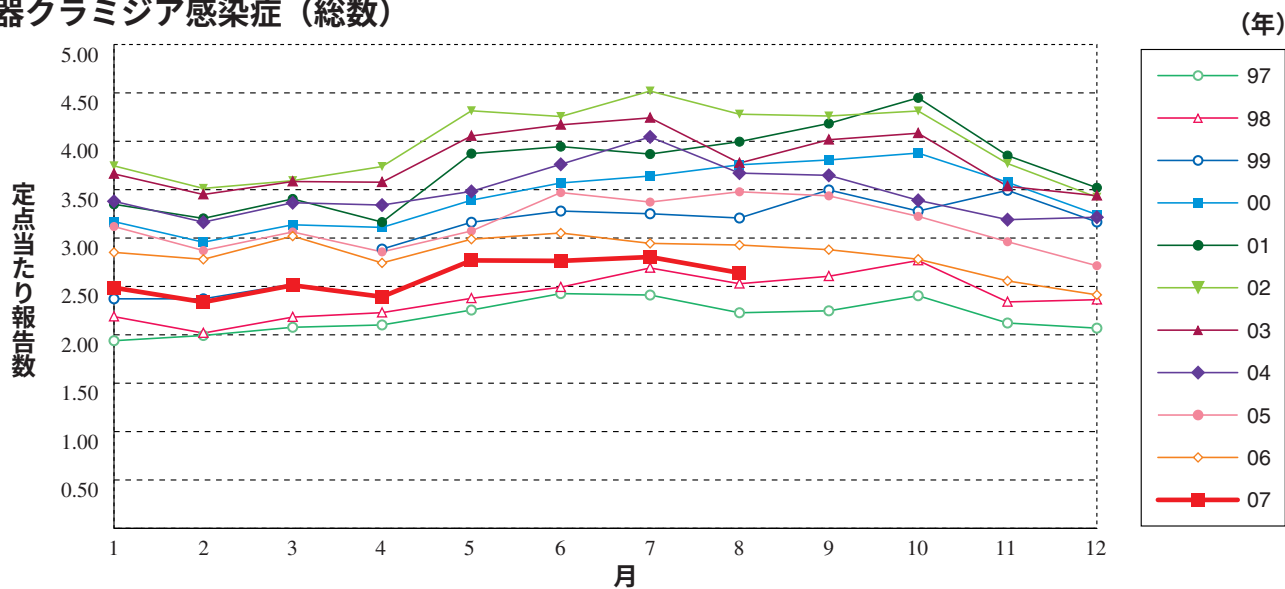




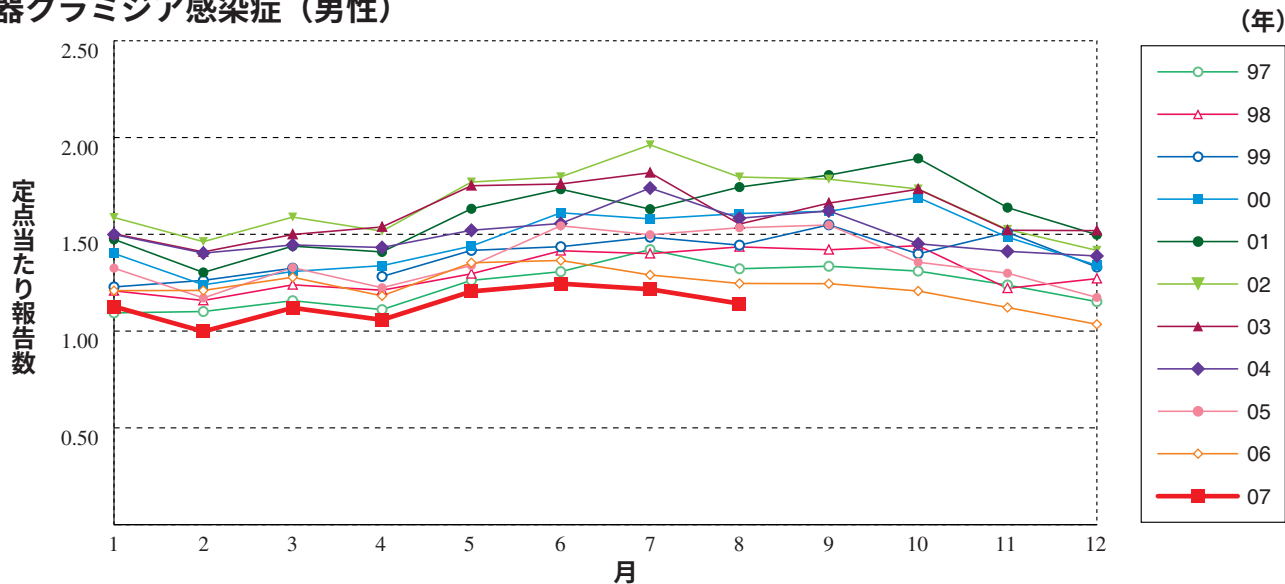
グラフ総覧(8月)

注) 1999年4月以降は定点設定が変更されております。

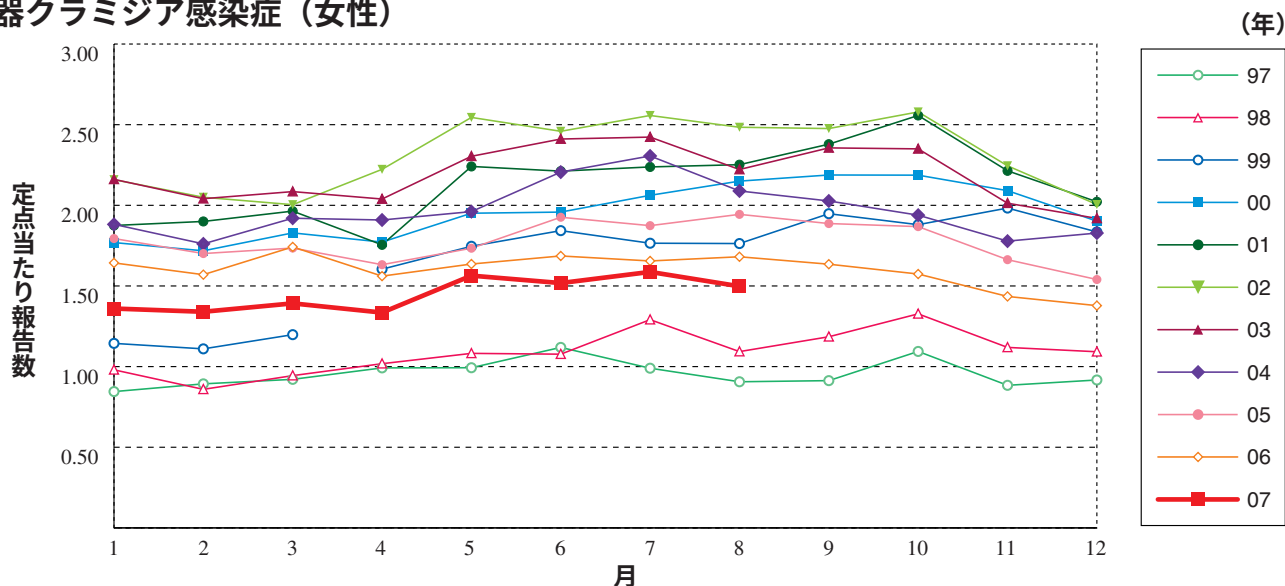
性器クラミジア感染症 (総数)



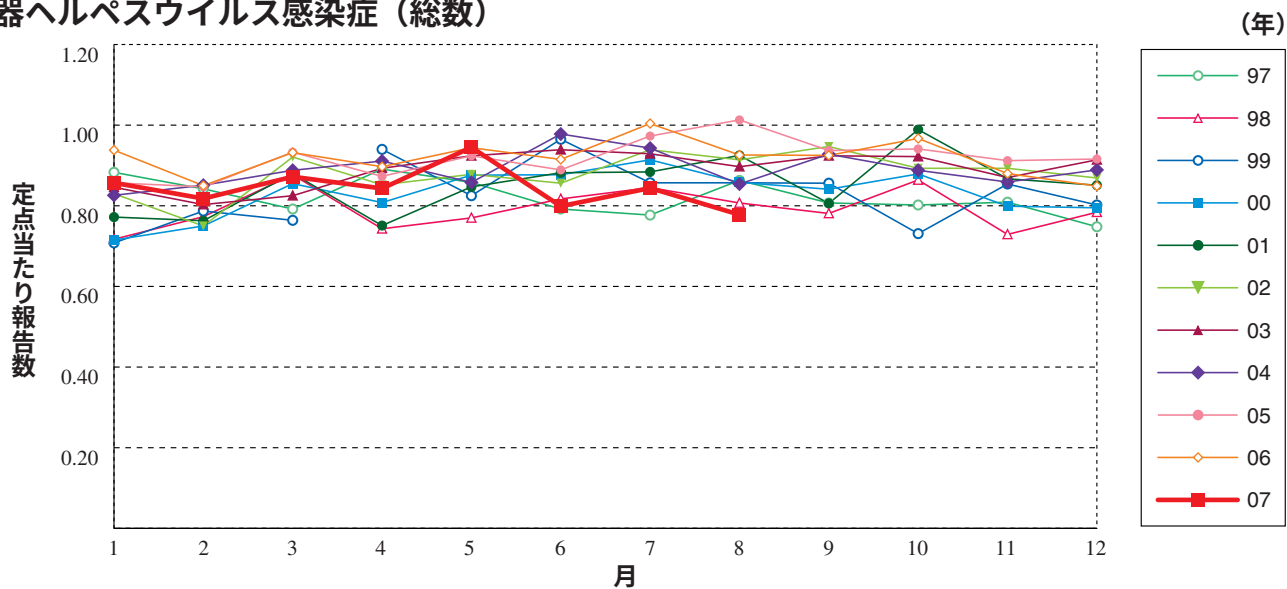
性器クラミジア感染症 (男性)



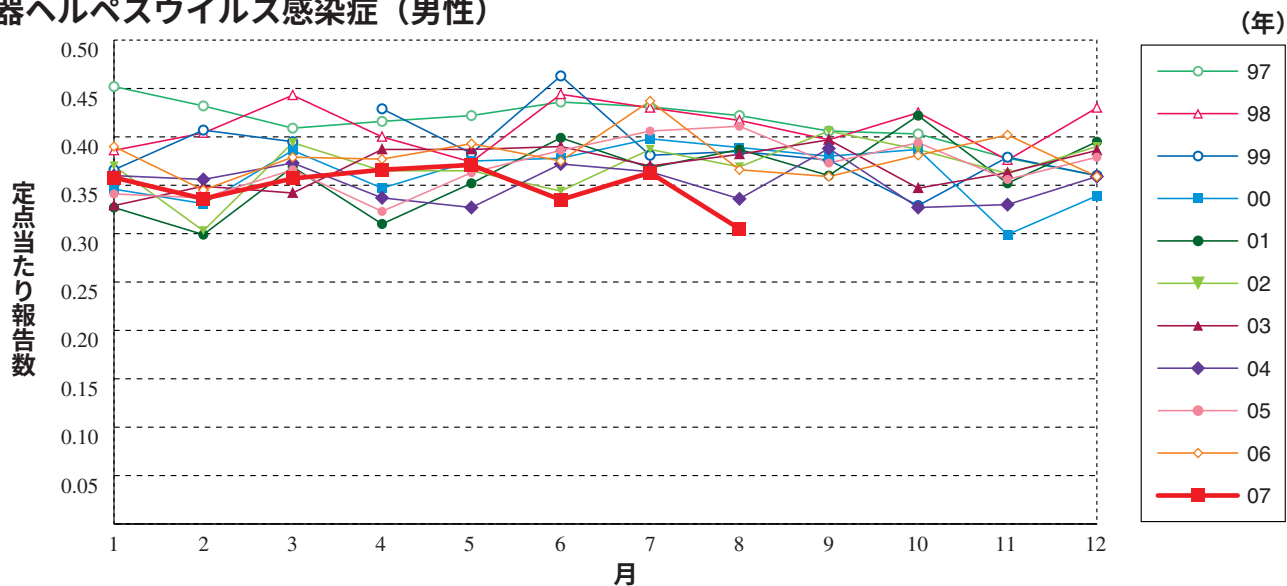
性器クラミジア感染症 (女性)



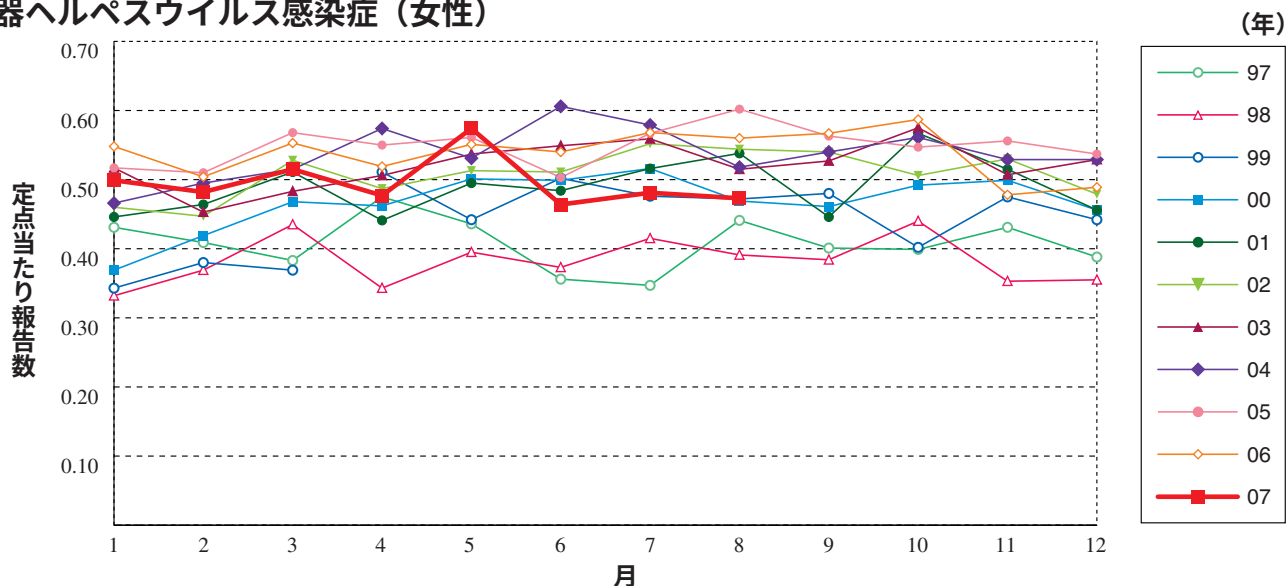
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



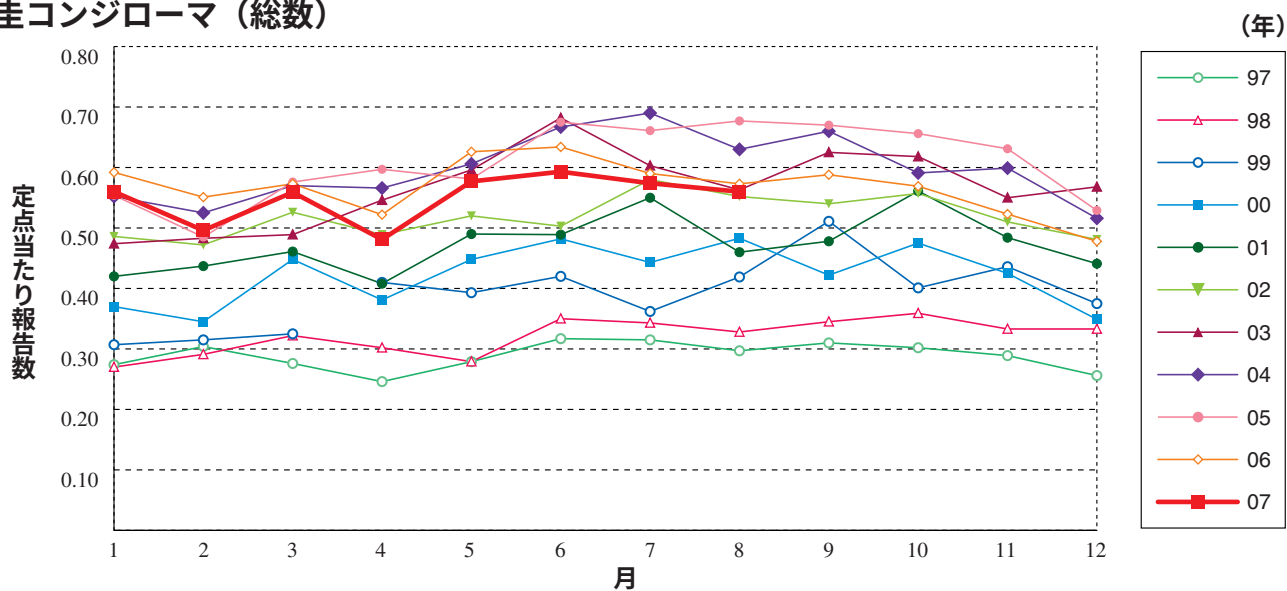
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



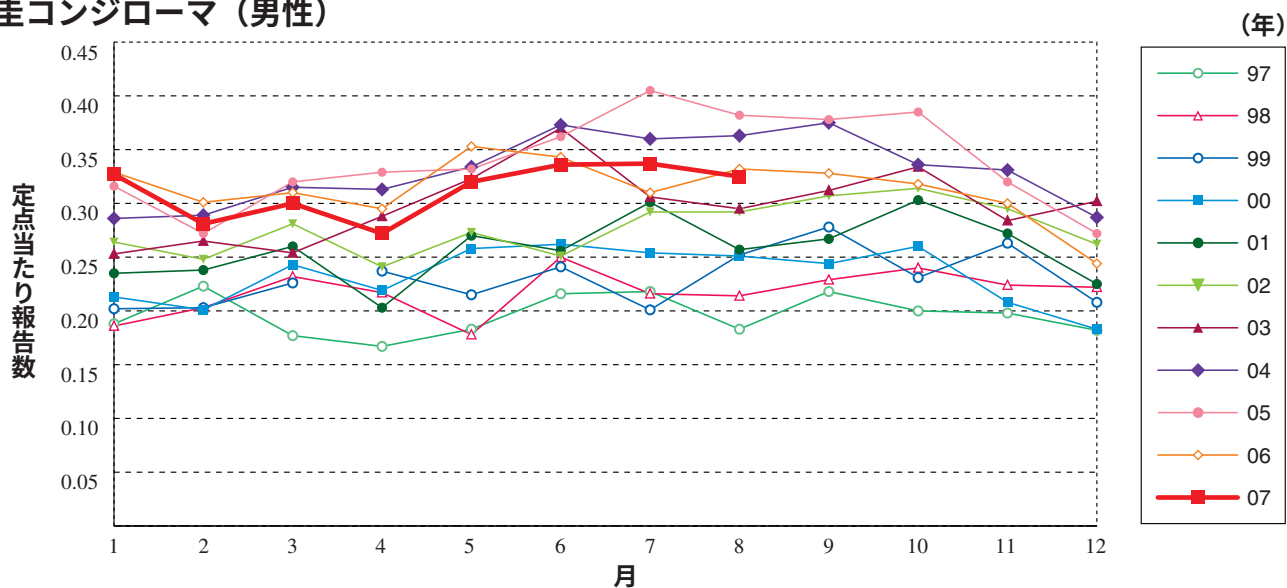
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



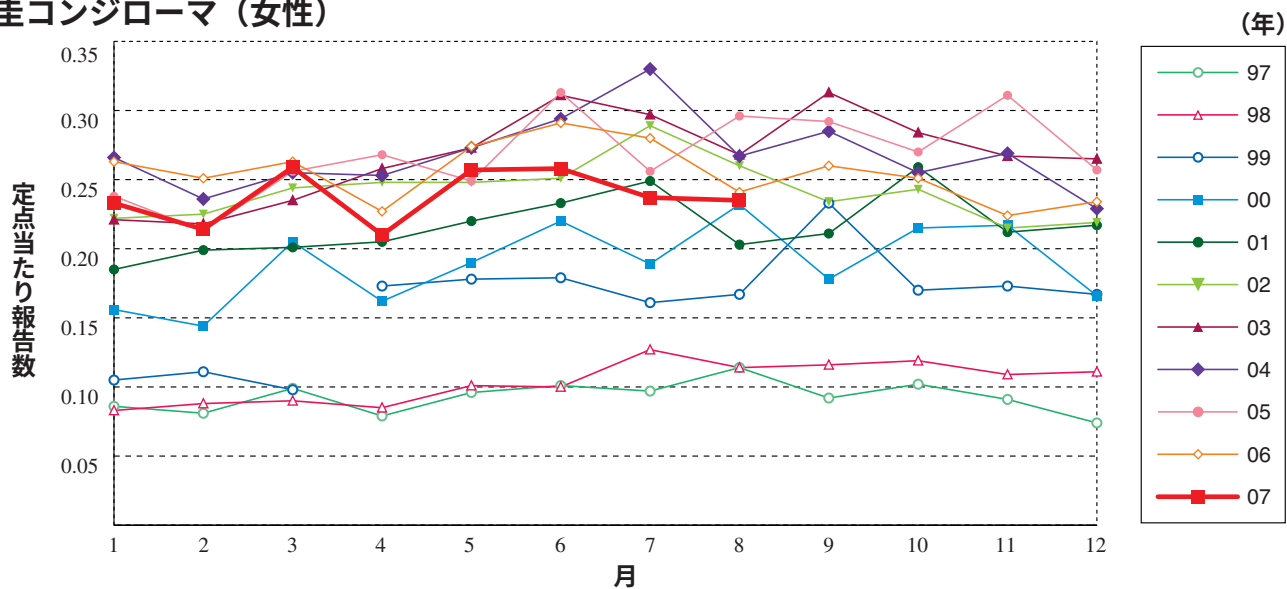
尖圭コンジローマ（総数）



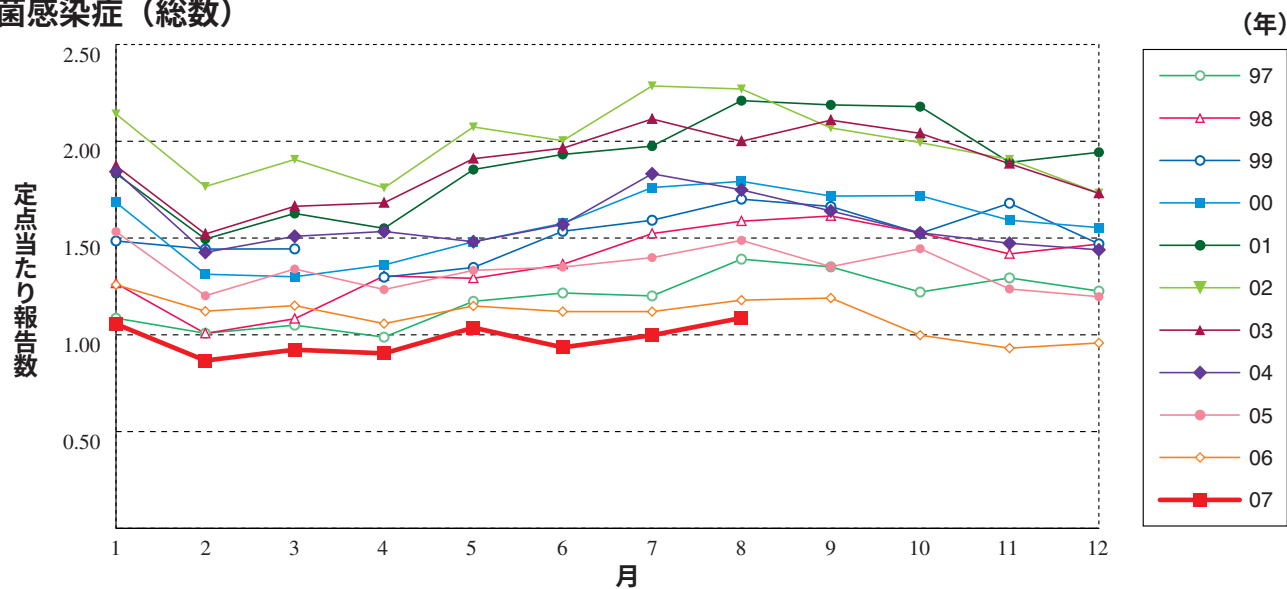
尖圭コンジローマ（男性）



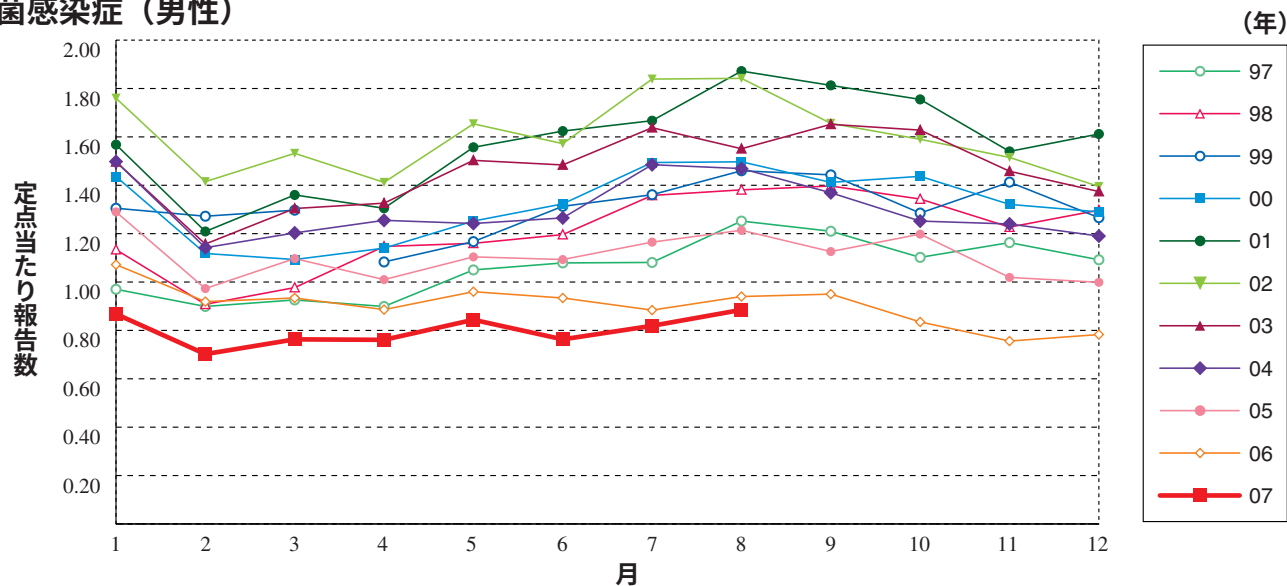
尖圭コンジローマ（女性）



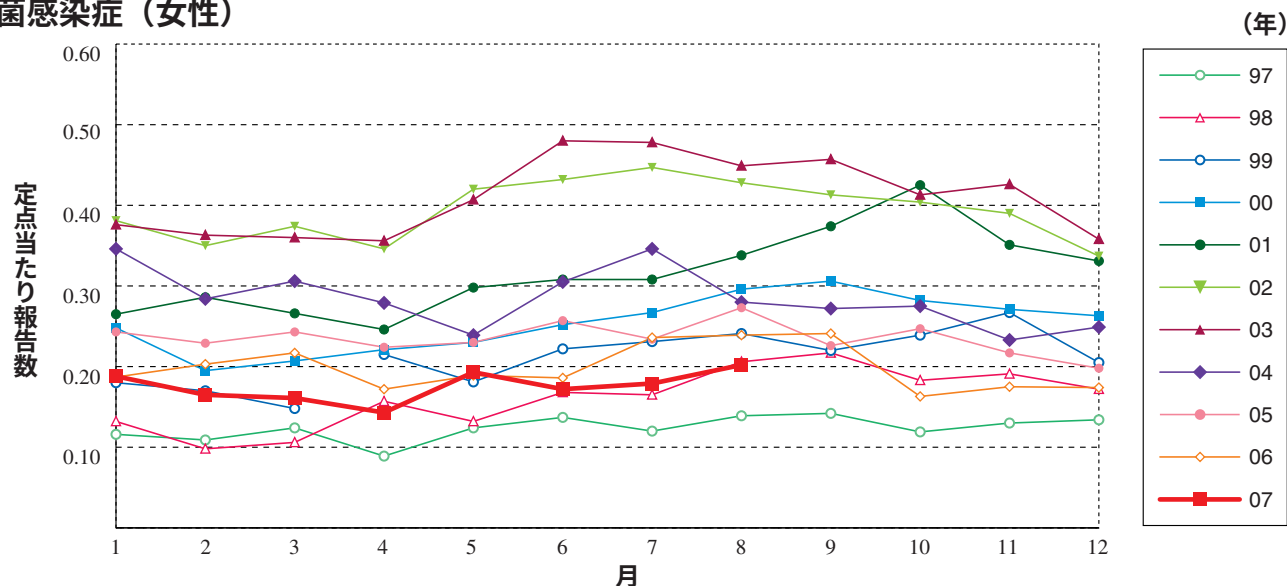
淋菌感染症（総数）



淋菌感染症（男性）

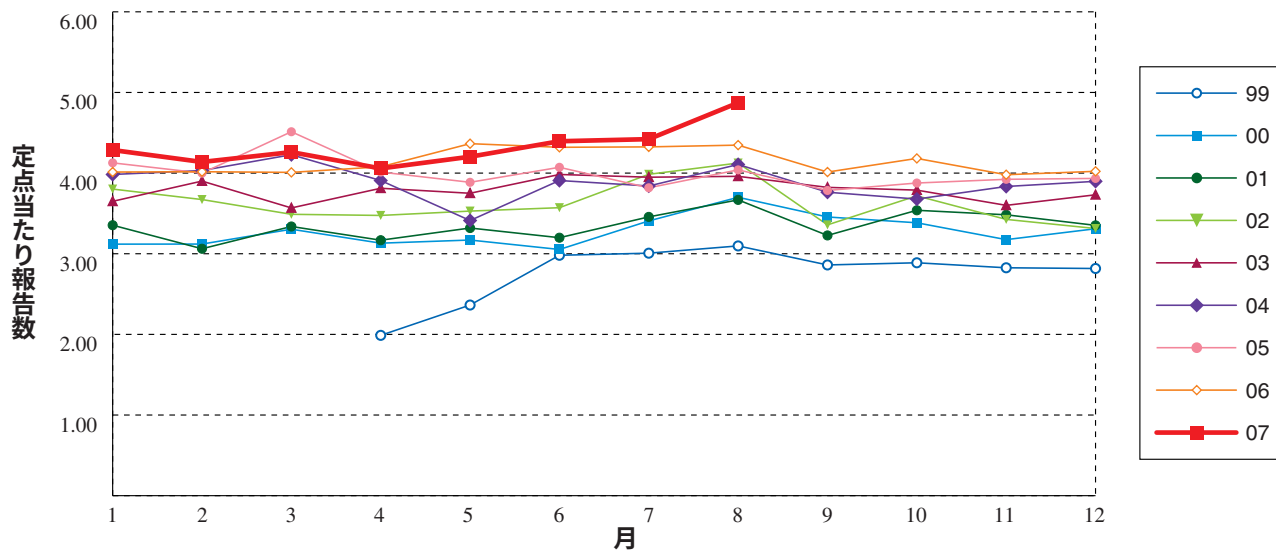


淋菌感染症（女性）



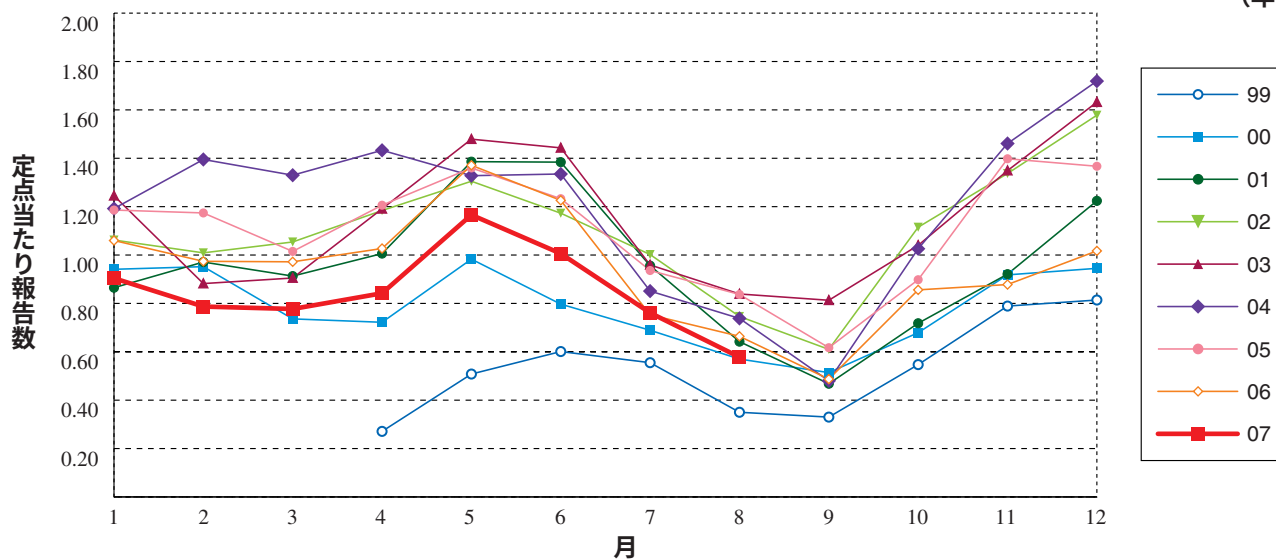
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

(年)



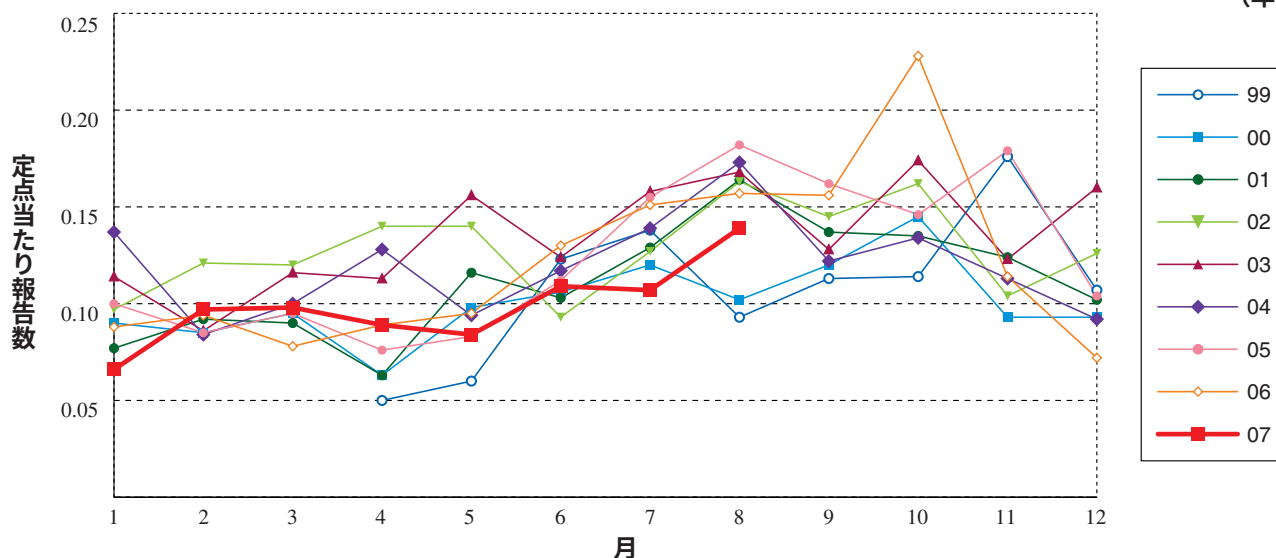
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

(年)



薬剤耐性緑膿菌感染症

(年)





8月のデータ

注) 9月11日集計分

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別 (総数)

2007年8月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	2545	2.64	750	0.78	540	0.56	1048	1.09	2285	4.87	271	0.58	65	0.14
北海道	154	3.67	35	0.83	27	0.64	42	1.00	61	2.65	4	0.17	-	-
青森県	35	2.69	8	0.62	8	0.62	15	1.15	6	1.00	-	-	-	-
岩手県	27	2.08	15	1.15	9	0.69	27	2.08	84	4.20	8	0.40	2	0.10
宮城県	66	3.47	22	1.16	10	0.53	32	1.68	54	4.50	5	0.42	5	0.42
秋田県	29	2.07	15	1.07	6	0.43	17	1.21	54	6.75	5	0.63	-	-
山形県	14	1.40	2	0.20	3	0.30	5	0.50	49	4.90	7	0.70	-	-
福島県	43	2.69	14	0.88	12	0.75	22	1.38	43	6.14	-	-	10	1.43
茨城県	124	5.64	9	0.41	11	0.50	13	0.59	38	2.92	-	-	1	0.08
栃木県	53	3.31	14	0.88	13	0.81	17	1.06	50	7.14	1	0.14	1	0.14
群馬県	78	3.00	19	0.73	11	0.42	17	0.65	36	4.50	5	0.63	1	0.13
埼玉県	144	2.57	26	0.46	23	0.41	45	0.80	34	4.25	10	1.25	2	0.25
千葉県	90	2.50	31	0.86	21	0.58	25	0.69	34	3.78	11	1.22	-	-
東京都	236	4.29	89	1.62	79	1.44	94	1.71	181	7.24	38	1.52	6	0.24
神奈川県	96	1.66	43	0.74	21	0.36	42	0.72	41	4.56	11	1.22	-	-
新潟県	23	1.53	10	0.67	7	0.47	22	1.47	86	6.62	2	0.15	2	0.15
富山県	10	1.00	2	0.20	2	0.20	9	0.90	28	5.60	4	0.80	3	0.60
石川県	12	1.20	3	0.30	1	0.10	10	1.00	28	5.60	1	0.20	3	0.60
福井県	10	2.00	7	1.40	1	0.20	6	1.20	17	2.83	6	1.00	-	-
山梨県	24	2.67	4	0.44	3	0.33	5	0.56	29	2.90	5	0.50	1	0.10
長野県	37	2.31	9	0.56	4	0.25	10	0.63	43	3.91	7	0.64	1	0.09
岐阜県	20	1.43	8	0.57	8	0.57	19	1.36	45	9.00	3	0.60	-	-
静岡県	60	2.00	13	0.43	4	0.13	21	0.70	56	5.60	10	1.00	-	-
愛知県	149	2.40	52	0.84	41	0.66	78	1.26	88	5.18	3	0.18	2	0.12
三重県	21	1.40	4	0.27	6	0.40	17	1.13	52	5.78	3	0.33	-	-
滋賀県	7	0.78	1	0.11	2	0.22	4	0.44	49	7.00	-	-	-	-
京都府	35	1.52	12	0.52	5	0.22	4	0.17	15	2.14	-	-	-	-
大阪府	244	3.94	57	0.92	73	1.18	87	1.40	78	6.00	9	0.69	2	0.15
兵庫県	81	1.76	29	0.63	22	0.48	32	0.70	29	2.42	6	0.50	-	-
奈良県	14	1.56	1	0.11	2	0.22	9	1.00	32	5.33	10	1.67	3	0.50
和歌山県	15	1.88	4	0.50	3	0.38	4	0.50	50	4.55	2	0.18	1	0.09
鳥取県	16	3.20	2	0.40	-	-	1	0.20	38	7.60	4	0.80	1	0.20
島根県	8	1.33	3	0.50	1	0.17	6	1.00	52	6.50	7	0.88	-	-
岡山県	57	3.00	18	0.95	7	0.37	35	1.84	14	2.80	-	-	-	-
広島県	49	2.13	22	0.96	16	0.70	31	1.35	140	6.67	16	0.76	5	0.24
山口県	25	2.08	10	0.83	2	0.17	12	1.00	83	9.22	4	0.44	7	0.78
徳島県	22	2.75	5	0.63	6	0.75	14	1.75	54	7.71	-	-	-	-
香川県	31	2.07	7	0.47	13	0.87	15	1.00	20	4.00	2	0.40	-	-
愛媛県	12	1.09	8	0.73	6	0.55	7	0.64	22	3.67	-	-	1	0.17
高知県	10	1.67	-	-	-	-	3	0.50	52	7.43	5	0.71	-	-
福岡県	149	3.82	49	1.26	27	0.69	64	1.64	74	5.29	10	0.71	1	0.07
佐賀県	20	2.86	9	1.29	2	0.29	9	1.29	23	3.83	5	0.83	-	-
長崎県	18	1.80	9	0.90	-	-	4	0.40	48	4.00	5	0.42	1	0.08
熊本県	70	5.38	11	0.85	10	0.77	33	2.54	49	3.27	-	-	-	-
大分県	12	1.20	6	0.60	3	0.30	12	1.20	41	3.73	16	1.45	1	0.09
宮崎県	23	1.77	16	1.23	3	0.23	13	1.00	37	5.29	4	0.57	1	0.14
鹿児島県	37	2.31	15	0.94	5	0.31	30	1.88	26	2.17	1	0.08	1	0.08
沖縄県	35	2.92	2	0.17	1	0.08	9	0.75	22	3.14	16	2.29	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

2007年8月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1101	1.14	294	0.30	313	0.32	853	0.88	1458	3.11	149	0.32	46	0.10
北海道	36	0.86	5	0.12	12	0.29	23	0.55	40	1.74	1	0.04	-	-
青森県	11	0.85	3	0.23	6	0.46	11	0.85	4	0.67	-	-	-	-
岩手県	14	1.08	4	0.31	7	0.54	23	1.77	59	2.95	6	0.30	1	0.05
宮城県	27	1.42	5	0.26	7	0.37	30	1.58	30	2.50	5	0.42	2	0.17
秋田県	18	1.29	6	0.43	4	0.29	12	0.86	31	3.88	2	0.25	-	-
山形県	6	0.60	-	-	2	0.20	4	0.40	32	3.20	3	0.30	-	-
福島県	23	1.44	5	0.31	5	0.31	16	1.00	32	4.57	-	-	7	1.00
茨城県	39	1.77	2	0.09	6	0.27	8	0.36	22	1.69	-	-	1	0.08
栃木県	31	1.94	9	0.56	11	0.69	17	1.06	36	5.14	-	-	1	0.14
群馬県	31	1.19	6	0.23	5	0.19	15	0.58	22	2.75	2	0.25	1	0.13
埼玉県	47	0.84	6	0.11	10	0.18	32	0.57	24	3.00	6	0.75	2	0.25
千葉県	46	1.28	14	0.39	16	0.44	22	0.61	21	2.33	5	0.56	-	-
東京都	106	1.93	48	0.87	48	0.87	80	1.45	112	4.48	22	0.88	2	0.08
神奈川県	68	1.17	18	0.31	9	0.16	39	0.67	31	3.44	9	1.00	-	-
新潟県	8	0.53	4	0.27	5	0.33	21	1.40	54	4.15	1	0.08	-	-
富山県	4	0.40	-	-	2	0.20	8	0.80	19	3.80	2	0.40	2	0.40
石川県	8	0.80	2	0.20	1	0.10	10	1.00	12	2.40	-	-	2	0.40
福井県	8	1.60	7	1.40	1	0.20	6	1.20	11	1.83	2	0.33	-	-
山梨県	2	0.22	-	-	-	-	2	0.22	18	1.80	3	0.30	1	0.10
長野県	14	0.88	4	0.25	2	0.13	7	0.44	24	2.18	3	0.27	1	0.09
岐阜県	7	0.50	4	0.29	8	0.57	17	1.21	25	5.00	2	0.40	-	-
静岡県	24	0.80	3	0.10	1	0.03	19	0.63	30	3.00	6	0.60	-	-
愛知県	98	1.58	25	0.40	31	0.50	70	1.13	64	3.76	3	0.18	1	0.06
三重県	11	0.73	3	0.20	5	0.33	17	1.13	33	3.67	3	0.33	-	-
滋賀県	3	0.33	1	0.11	2	0.22	4	0.44	31	4.43	-	-	-	-
京都府	4	0.17	3	0.13	2	0.09	3	0.13	9	1.29	-	-	-	-
大阪府	61	0.98	25	0.40	29	0.47	59	0.95	55	4.23	5	0.38	2	0.15
兵庫県	34	0.74	16	0.35	17	0.37	26	0.57	19	1.58	3	0.25	-	-
奈良県	7	0.78	1	0.11	2	0.22	9	1.00	19	3.17	6	1.00	3	0.50
和歌山県	7	0.88	1	0.13	2	0.25	4	0.50	32	2.91	1	0.09	1	0.09
鳥取県	4	0.80	2	0.40	-	-	1	0.20	23	4.60	2	0.40	1	0.20
島根県	3	0.50	1	0.17	1	0.17	6	1.00	38	4.75	3	0.38	-	-
岡山県	32	1.68	3	0.16	1	0.05	30	1.58	6	1.20	-	-	-	-
広島県	25	1.09	10	0.43	5	0.22	25	1.09	83	3.95	6	0.29	4	0.19
山口県	11	0.92	-	-	1	0.08	9	0.75	55	6.11	4	0.44	6	0.67
徳島県	18	2.25	4	0.50	5	0.63	14	1.75	37	5.29	-	-	-	-
香川県	8	0.53	5	0.33	7	0.47	13	0.87	9	1.80	1	0.20	-	-
愛媛県	5	0.45	6	0.55	4	0.36	7	0.64	15	2.50	-	-	1	0.17
高知県	2	0.33	-	-	-	-	1	0.17	39	5.57	2	0.29	-	-
福岡県	94	2.41	21	0.54	21	0.54	56	1.44	41	2.93	7	0.50	1	0.07
佐賀県	14	2.00	3	0.43	-	-	8	1.14	18	3.00	2	0.33	-	-
長崎県	10	1.00	1	0.10	-	-	4	0.40	30	2.50	2	0.17	1	0.08
熊本県	15	1.15	-	-	4	0.31	19	1.46	30	2.00	-	-	-	-
大分県	5	0.50	2	0.20	2	0.20	10	1.00	30	2.73	11	1.00	1	0.09
宮崎県	16	1.23	3	0.23	2	0.15	12	0.92	24	3.43	3	0.43	1	0.14
鹿児島県	30	1.88	3	0.19	2	0.13	17	1.06	15	1.25	1	0.08	-	-
沖縄県	6	0.50	-	-	-	-	7	0.58	14	2.00	4	0.57	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

2007年8月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1444	1.50	456	0.47	227	0.24	195	0.20	827	1.76	122	0.26	19	0.04
北海道	118	2.81	30	0.71	15	0.36	19	0.45	21	0.91	3	0.13	-	-
青森県	24	1.85	5	0.38	2	0.15	4	0.31	2	0.33	-	-	-	-
岩手県	13	1.00	11	0.85	2	0.15	4	0.31	25	1.25	2	0.10	1	0.05
宮城県	39	2.05	17	0.89	3	0.16	2	0.11	24	2.00	-	-	3	0.25
秋田県	11	0.79	9	0.64	2	0.14	5	0.36	23	2.88	3	0.38	-	-
山形県	8	0.80	2	0.20	1	0.10	1	0.10	17	1.70	4	0.40	-	-
福島県	20	1.25	9	0.56	7	0.44	6	0.38	11	1.57	-	-	3	0.43
茨城県	85	3.86	7	0.32	5	0.23	5	0.23	16	1.23	-	-	-	-
栃木県	22	1.38	5	0.31	2	0.13	-	-	14	2.00	1	0.14	-	-
群馬県	47	1.81	13	0.50	6	0.23	2	0.08	14	1.75	3	0.38	-	-
埼玉県	97	1.73	20	0.36	13	0.23	13	0.23	10	1.25	4	0.50	-	-
千葉県	44	1.22	17	0.47	5	0.14	3	0.08	13	1.44	6	0.67	-	-
東京都	130	2.36	41	0.75	31	0.56	14	0.25	69	2.76	16	0.64	4	0.16
神奈川県	28	0.48	25	0.43	12	0.21	3	0.05	10	1.11	2	0.22	-	-
新潟県	15	1.00	6	0.40	2	0.13	1	0.07	32	2.46	1	0.08	2	0.15
富山県	6	0.60	2	0.20	-	-	1	0.10	9	1.80	2	0.40	1	0.20
石川県	4	0.40	1	0.10	-	-	-	-	16	3.20	1	0.20	1	0.20
福井県	2	0.40	-	-	-	-	-	-	6	1.00	4	0.67	-	-
山梨県	22	2.44	4	0.44	3	0.33	3	0.33	11	1.10	2	0.20	-	-
長野県	23	1.44	5	0.31	2	0.13	3	0.19	19	1.73	4	0.36	-	-
岐阜県	13	0.93	4	0.29	-	-	2	0.14	20	4.00	1	0.20	-	-
静岡県	36	1.20	10	0.33	3	0.10	2	0.07	26	2.60	4	0.40	-	-
愛知県	51	0.82	27	0.44	10	0.16	8	0.13	24	1.41	-	-	1	0.06
三重県	10	0.67	1	0.07	1	0.07	-	-	19	2.11	-	-	-	-
滋賀県	4	0.44	-	-	-	-	-	-	18	2.57	-	-	-	-
京都府	31	1.35	9	0.39	3	0.13	1	0.04	6	0.86	-	-	-	-
大阪府	183	2.95	32	0.52	44	0.71	28	0.45	23	1.77	4	0.31	-	-
兵庫県	47	1.02	13	0.28	5	0.11	6	0.13	10	0.83	3	0.25	-	-
奈良県	7	0.78	-	-	-	-	-	-	13	2.17	4	0.67	-	-
和歌山県	8	1.00	3	0.38	1	0.13	-	-	18	1.64	1	0.09	-	-
鳥取県	12	2.40	-	-	-	-	-	-	15	3.00	2	0.40	-	-
島根県	5	0.83	2	0.33	-	-	-	-	14	1.75	4	0.50	-	-
岡山県	25	1.32	15	0.79	6	0.32	5	0.26	8	1.60	-	-	-	-
広島県	24	1.04	12	0.52	11	0.48	6	0.26	57	2.71	10	0.48	1	0.05
山口県	14	1.17	10	0.83	1	0.08	3	0.25	28	3.11	-	-	1	0.11
徳島県	4	0.50	1	0.13	1	0.13	-	-	17	2.43	-	-	-	-
香川県	23	1.53	2	0.13	6	0.40	2	0.13	11	2.20	1	0.20	-	-
愛媛県	7	0.64	2	0.18	2	0.18	-	-	7	1.17	-	-	-	-
高知県	8	1.33	-	-	-	-	2	0.33	13	1.86	3	0.43	-	-
福岡県	55	1.41	28	0.72	6	0.15	8	0.21	33	2.36	3	0.21	-	-
佐賀県	6	0.86	6	0.86	2	0.29	1	0.14	5	0.83	3	0.50	-	-
長崎県	8	0.80	8	0.80	-	-	-	-	18	1.50	3	0.25	-	-
熊本県	55	4.23	11	0.85	6	0.46	14	1.08	19	1.27	-	-	-	-
大分県	7	0.70	4	0.40	1	0.10	2	0.20	11	1.00	5	0.45	-	-
宮崎県	7	0.54	13	1.00	1	0.08	1	0.08	13	1.86	1	0.14	-	-
鹿児島県	7	0.44	12	0.75	3	0.19	13	0.81	11	0.92	-	-	1	0.08
沖縄県	29	2.42	2	0.17	1	0.08	2	0.17	8	1.14	12	1.71	-	-



37週のデータ

注1) 表中の報告数は9月20日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

*累積は2007年4月1日以降の報告数である。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2007年37週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核*	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	241	9466
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	326
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	114
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	72
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	147
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	83
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	63
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	117
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	210
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	128
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	109
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	548
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	593
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	790
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	192
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	92
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	95
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	65
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	137
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	228
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	190
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	838
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	195
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	121
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	318
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	524
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	409
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	133
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	92
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	51
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	54
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	149
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	270
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	133
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	92
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	65
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	159
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	82
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	631
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	92
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	181
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	102
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	115
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	188
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	56

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2007年37週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	10	12	370	142	3151	2	30	1	13	-	41	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	2	4	4	51	-	1	-	-	-	9	-	-
青森県	-	-	-	-	-	1	-	2	1	32	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	2	2	47	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	1	52	-	1	1	2	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	1	4	2	41	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	4	7	2	17	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	48	-	2	-	1	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	4	3	25	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	1	-	1	1	25	-	-	-	1	-	2	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	2	4	59	-	-	-	-	-	1	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	1	-	58	6	111	1	3	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	1	-	36	3	132	1	1	-	1	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	2	4	65	9	384	-	9	-	3	-	2	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	16	3	143	-	-	-	2	-	2	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	3	2	25	-	1	-	-	-	1	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	70	-	-	-	1	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	111	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	32	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	10	-	1	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	8	2	52	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	28	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	1	28	1	62	-	-	-	-	-	3	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	23	19	104	-	2	-	-	-	7	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	17	-	1	-	-	-	4	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	6	42	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	6	11	65	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	2	-	47	18	337	-	5	-	1	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	1	-	6	9	129	-	3	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	37	-	-	-	1	-	2	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	26	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	64	-	-	-	-	-	2	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	16	1	66	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	3	3	34	-	-	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	16	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	1	2	10	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	3	3	20	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	152	-	-	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	24	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	2	82	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	102	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	59	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	95	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	42	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年37週

	A型肝炎		エキノコックス症		黄 熱		オウム病		オムスク出血熱		回 帰 熱		キャサナル 森 林 病		Q 熱		狂 犬 病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	2	111	-	13	-	-	-	23	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
北海道	-	6	-	10	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	15	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	9	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	4	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	8	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
愛媛県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年37週

	コクシジ オイデス症		サル 痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭 痘		つつが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	95	5	59	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
千葉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	7	-	-
東京都	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	17	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	4	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年37週

	鳥 インフルエンザ		ニパウイルス 感 染 症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症		ベネズエラ ウマ脳炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	2	43	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	1	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年37週

	ヘンドラウイルス 感 染 症		発しんチフス		ボツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感 染 症		リフトバレー熱		類 鼻 痘	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	2	3	36	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	1	17	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	2	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2007年37週

	レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	13	435	2	16	-	-	8	561	5	165	3	172	-	6	3	106	-	69
北海道	1	19	-	-	-	-	-	16	-	5	-	5	-	-	-	2	-	5
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
宮城県	1	10	-	-	-	-	-	22	-	2	-	2	-	-	-	-	-	2
秋田県	1	3	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	8	-	-	-	-	-	3	-	1	-	3	-	-	-	-	-	2
福島県	-	7	-	-	-	-	-	4	1	2	-	3	-	-	-	1	-	-
茨城県	1	12	-	-	-	-	1	9	-	2	-	8	-	-	-	1	-	3
栃木県	-	4	-	1	-	-	-	5	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	8	-	-	-	-	1	4	-	4	-	3	-	-	-	5	-	-
埼玉県	-	21	-	-	-	-	1	20	-	1	-	9	-	-	-	4	-	4
千葉県	-	12	-	-	-	-	-	22	-	-	-	14	-	-	-	6	-	2
東京都	1	39	1	3	-	-	-	126	1	29	-	15	-	1	1	8	-	4
神奈川県	1	30	-	1	-	-	1	58	-	7	-	5	-	1	-	6	-	10
新潟県	-	10	-	1	-	-	1	2	-	-	-	6	-	1	-	5	-	1
富山県	1	9	-	-	-	-	-	2	-	3	-	1	-	-	-	1	-	1
石川県	-	10	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-
福井県	1	2	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	5	-	-	-	-	-	4	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	10	-	-	-	-	-	10	-	1	-	3	-	-	-	-	-	2
岐阜県	-	13	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-
静岡県	1	21	-	-	-	-	-	17	-	2	-	2	-	-	-	3	-	1
愛知県	-	24	-	-	-	-	-	34	-	6	-	2	-	-	-	5	-	5
三重県	-	7	-	-	-	-	-	5	-	2	-	2	-	-	-	1	-	1
滋賀県	-	6	-	-	-	-	-	9	-	1	-	2	-	-	1	4	-	-
京都府	-	13	-	-	-	-	-	17	-	6	1	5	-	-	-	3	-	-
大阪府	-	28	-	-	-	-	-	60	1	19	2	24	-	-	-	6	-	4
兵庫県	2	16	-	-	-	-	-	27	1	14	-	9	-	-	-	8	-	2
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	7	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	2	-	-	-	-	-	5	-	2	-	2	-	-	-	2	-	-
鳥取県	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	2
岡山県	-	7	-	-	-	-	-	5	-	10	-	1	-	-	-	1	-	2
広島県	1	16	-	-	-	-	-	8	1	9	-	2	-	1	-	3	-	3
山口県	-	6	-	-	-	-	1	4	-	-	-	7	-	-	-	2	-	-
徳島県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	1	-	1
愛媛県	1	5	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	5	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	5	-	1
福岡県	-	14	-	1	-	-	1	22	-	6	-	6	-	1	-	3	-	2
佐賀県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
長崎県	-	5	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	5	-	-	-	-	1	6	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
大分県	-	6	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	1	1	-	-	-	4	-	2	-	16	-	-	-	1	-	-
鹿児島県	-	4	-	-	-	-	-	2	-	1	-	5	-	-	1	2	-	3
沖縄県	-	4	-	8	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2007年37週

	後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		インフルエンザ (H5N1)	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	9	1009	-	35	1	13	-	-	8	478	1	68	-	-	1	53	-	-
北海道	-	15	-	-	-	-	-	-	-	9	-	4	-	-	-	1	-	-
青森県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	10	-	-	-	1	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	4	-	-	-	1	-	-	1	6	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	2	-	-
茨城県	-	15	-	-	-	-	-	-	-	11	-	4	-	-	-	2	-	-
栃木県	-	15	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	17	-	-	-	1	-	-	1	6	-	7	-	-	-	-	-	-
埼玉県	1	22	-	-	-	-	-	-	-	18	-	1	-	-	-	1	-	-
千葉県	2	34	-	3	-	1	-	-	-	17	-	3	-	-	-	-	-	-
東京都	4	327	-	12	1	2	-	-	2	99	-	1	-	-	-	11	-	-
神奈川県	-	70	-	7	-	-	-	-	-	30	-	3	-	-	-	13	-	-
新潟県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-
富山県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	4	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	12	-	-	-	-	-	-	-	9	-	2	-	-	-	3	-	-
岐阜県	-	14	-	-	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	5	-	-
静岡県	-	26	-	-	-	-	-	-	-	13	-	2	-	-	-	3	-	-
愛知県	-	97	-	1	-	1	-	-	-	44	-	-	-	-	-	2	-	-
三重県	1	12	-	1	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	13	-	1	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-	-	2	-	-
大阪府	-	131	-	6	-	-	-	-	-	24	-	1	-	-	-	1	-	-
兵庫県	-	18	-	-	-	1	-	-	-	9	-	1	-	-	-	2	-	-
奈良県	-	7	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	8	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	9	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	1	16	-	1	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	1	-	-
山口県	-	2	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-
香川県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	7	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	2	-	-	-	1	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	26	-	-	-	1	-	-	-	29	-	2	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	-	5	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	8	-	-	-	-	-	-	2	33	-	4	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	3	-	-	-	1	-	-	-	11	-	4	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	21	-	-	-	1	-	-	-	6	-	2	-	-	-	-	-	-

*高病原性鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2007年37週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百 日 咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	469	0.10	830	0.28	2521	0.84	10048	3.35	1255	0.42	2748	0.92	656	0.22	2484	0.83	78	0.03
北海道	-	-	27	0.19	268	1.87	231	1.62	56	0.39	110	0.77	46	0.32	88	0.62	1	0.01
青森県	-	-	6	0.14	37	0.88	47	1.12	27	0.64	79	1.88	3	0.07	26	0.62	-	-
岩手県	-	-	2	0.05	16	0.41	69	1.77	10	0.26	103	2.64	11	0.28	31	0.79	-	-
宮城県	2	0.02	12	0.20	30	0.50	174	2.90	27	0.45	205	3.42	46	0.77	44	0.73	1	0.02
秋田県	-	-	7	0.20	30	0.86	88	2.51	15	0.43	142	4.06	23	0.66	14	0.40	-	-
山形県	-	-	7	0.23	58	1.93	100	3.33	17	0.57	142	4.73	6	0.20	29	0.97	-	-
福島県	-	-	25	0.52	64	1.33	110	2.29	33	0.69	121	2.52	1	0.02	63	1.31	-	-
茨城県	2	0.02	16	0.21	120	1.60	130	1.73	18	0.24	53	0.71	5	0.07	41	0.55	-	-
栃木県	-	-	4	0.09	26	0.55	79	1.68	11	0.23	18	0.38	6	0.13	34	0.72	7	0.15
群馬県	-	-	11	0.18	30	0.50	194	3.23	25	0.42	22	0.37	11	0.18	41	0.68	1	0.02
埼玉県	-	-	60	0.39	205	1.32	660	4.26	75	0.48	82	0.53	28	0.18	142	0.92	10	0.06
千葉県	1	0.01	25	0.22	93	0.80	323	2.78	50	0.43	157	1.35	29	0.25	126	1.09	8	0.07
東京都	1	0.00	36	0.24	140	0.95	596	4.03	48	0.32	176	1.19	34	0.23	119	0.80	7	0.05
神奈川県	-	-	15	0.08	109	0.56	619	3.21	71	0.37	140	0.73	54	0.28	195	1.01	7	0.04
新潟県	-	-	24	0.41	57	0.97	94	1.59	36	0.61	107	1.81	34	0.58	46	0.78	1	0.02
富山県	-	-	14	0.48	34	1.17	143	4.93	19	0.66	11	0.38	8	0.28	26	0.90	-	-
石川県	-	-	12	0.41	40	1.38	106	3.66	18	0.62	6	0.21	9	0.31	25	0.86	-	-
福井県	-	-	4	0.18	19	0.86	112	5.09	11	0.50	-	-	14	0.64	6	0.27	-	-
山梨県	-	-	-	-	9	0.38	45	1.88	6	0.25	15	0.63	5	0.21	4	0.17	-	-
長野県	-	-	47	0.85	57	1.04	153	2.78	29	0.53	67	1.22	24	0.44	31	0.56	4	0.07
岐阜県	-	-	15	0.28	12	0.23	89	1.68	19	0.36	12	0.23	10	0.19	24	0.45	-	-
静岡県	23	0.19	23	0.27	69	0.80	339	3.94	23	0.27	78	0.91	17	0.20	65	0.76	1	0.01
愛知県	-	-	23	0.13	135	0.75	510	2.82	57	0.31	92	0.51	24	0.13	138	0.76	2	0.01
三重県	-	-	13	0.29	40	0.89	205	4.56	24	0.53	28	0.62	8	0.18	39	0.87	-	-
滋賀県	-	-	5	0.16	9	0.28	160	5.00	8	0.25	3	0.09	3	0.09	23	0.72	1	0.03
京都府	-	-	10	0.13	40	0.53	251	3.35	25	0.33	23	0.31	6	0.08	45	0.60	-	-
大阪府	2	0.01	56	0.30	203	1.09	687	3.67	73	0.39	100	0.53	22	0.12	145	0.78	5	0.03
兵庫県	-	-	18	0.14	51	0.40	470	3.64	26	0.20	38	0.29	25	0.19	111	0.86	6	0.05
奈良県	-	-	7	0.20	15	0.43	66	1.89	16	0.46	8	0.23	6	0.17	22	0.63	-	-
和歌山県	-	-	6	0.19	20	0.65	85	2.74	24	0.77	26	0.84	7	0.23	29	0.94	-	-
鳥取県	-	-	10	0.53	30	1.58	93	4.89	10	0.53	4	0.21	5	0.26	14	0.74	-	-
島根県	-	-	3	0.13	18	0.78	189	8.22	4	0.17	62	2.70	3	0.13	20	0.87	-	-
岡山県	-	-	15	0.28	18	0.33	227	4.20	29	0.54	8	0.15	13	0.24	44	0.81	-	-
広島県	-	-	52	0.72	38	0.53	258	3.58	37	0.51	25	0.35	9	0.13	60	0.83	4	0.06
山口県	-	-	16	0.33	65	1.33	225	4.59	18	0.37	18	0.37	16	0.33	61	1.24	1	0.02
徳島県	1	0.02	2	0.09	11	0.48	52	2.26	7	0.30	-	-	15	0.65	13	0.57	1	0.04
香川県	17	0.35	9	0.31	8	0.28	76	2.62	3	0.10	3	0.10	6	0.21	19	0.66	-	-
愛媛県	-	-	2	0.05	19	0.51	110	2.97	20	0.54	17	0.46	4	0.11	50	1.35	3	0.08
高知県	-	-	43	1.43	15	0.50	51	1.70	13	0.43	34	1.13	16	0.53	21	0.70	-	-
福岡県	-	-	45	0.38	65	0.54	606	5.05	85	0.71	219	1.83	6	0.05	124	1.03	5	0.04
佐賀県	-	-	18	0.78	17	0.74	28	1.22	4	0.17	15	0.65	2	0.09	27	1.17	-	-
長崎県	4	0.06	20	0.45	23	0.52	113	2.57	14	0.32	30	0.68	3	0.07	36	0.82	1	0.02
熊本県	-	-	22	0.46	34	0.71	217	4.52	22	0.46	25	0.52	2	0.04	58	1.21	-	-
大分県	27	0.47	14	0.39	39	1.08	264	7.33	28	0.78	45	1.25	11	0.31	44	1.22	-	-
宮崎県	1	0.02	15	0.42	37	1.03	223	6.19	25	0.69	26	0.72	9	0.25	58	1.61	1	0.03
鹿児島県	3	0.03	13	0.23	33	0.59	234	4.18	27	0.48	16	0.29	7	0.13	42	0.75	-	-
沖縄県	385	6.64	1	0.03	15	0.44	147	4.32	12	0.35	37	1.09	4	0.12	21	0.62	-	-

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2007年37週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	15	0.01	3972	1.33	36	0.01	959	0.32	24	0.04	457	0.69	9	0.02	30	0.07	126	0.27
北海道	1	0.01	451	3.15	1	0.01	24	0.17	1	0.03	8	0.28	-	-	-	-	6	0.26
青森県	-	-	141	3.36	-	-	12	0.29	-	-	4	0.36	-	-	-	-	3	0.50
岩手県	-	-	94	2.41	-	-	14	0.36	-	-	3	0.25	-	-	-	-	5	0.25
宮城県	-	-	173	2.88	-	-	26	0.43	1	0.08	-	-	-	-	-	-	11	0.92
秋田県	-	-	108	3.09	-	-	28	0.80	-	-	1	0.14	-	-	-	-	1	0.13
山形県	-	-	112	3.73	-	-	6	0.20	-	-	2	0.25	-	-	3	0.30	4	0.40
福島県	-	-	176	3.67	-	-	10	0.21	-	-	12	1.00	-	-	-	-	10	1.43
茨城県	-	-	30	0.40	-	-	13	0.17	-	-	22	1.29	-	-	-	-	4	0.31
栃木県	-	-	61	1.30	-	-	12	0.26	-	-	10	0.83	-	-	-	-	4	0.57
群馬県	-	-	127	2.12	1	0.02	26	0.43	-	-	42	3.00	-	-	1	0.13	4	0.50
埼玉県	1	0.01	156	1.01	-	-	26	0.17	3	0.08	20	0.50	-	-	-	-	1	0.11
千葉県	1	0.01	110	0.95	3	0.03	34	0.29	3	0.10	18	0.60	-	-	2	0.22	-	-
東京都	-	-	116	0.78	2	0.01	26	0.18	5	0.14	24	0.65	1	0.04	-	-	5	0.21
神奈川県	-	-	179	0.93	-	-	56	0.29	-	-	42	1.05	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	289	4.90	-	-	23	0.39	-	-	10	0.91	-	-	-	-	5	0.42
富山県	-	-	17	0.59	-	-	8	0.28	-	-	4	0.57	-	-	-	-	2	0.40
石川県	-	-	33	1.14	-	-	2	0.07	-	-	5	0.71	-	-	-	-	2	0.40
福井県	-	-	40	1.82	-	-	24	1.09	-	-	1	0.33	3	0.50	-	-	1	0.17
山梨県	-	-	48	2.00	-	-	-	-	-	-	5	0.56	-	-	-	-	2	0.20
長野県	1	0.02	162	2.95	-	-	10	0.18	-	-	2	0.18	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	40	0.75	-	-	7	0.13	1	0.09	3	0.27	-	-	2	0.40	1	0.20
静岡県	-	-	207	2.41	3	0.03	20	0.23	-	-	15	0.75	-	-	-	-	3	0.33
愛知県	-	-	163	0.90	1	0.01	63	0.35	2	0.06	11	0.33	-	-	1	0.07	6	0.43
三重県	-	-	36	0.80	-	-	14	0.31	-	-	2	0.17	-	-	-	-	1	0.11
滋賀県	-	-	22	0.69	-	-	12	0.38	-	-	3	0.43	2	0.29	1	0.14	2	0.29
京都府	-	-	57	0.76	1	0.01	22	0.29	-	-	5	0.28	-	-	-	-	-	-
大阪府	1	0.01	120	0.64	8	0.04	62	0.33	2	0.05	14	0.32	-	-	-	-	7	0.54
兵庫県	7	0.05	82	0.64	-	-	60	0.47	-	-	19	0.54	1	0.08	1	0.08	1	0.08
奈良県	-	-	7	0.20	-	-	4	0.11	-	-	4	0.44	1	0.17	-	-	-	-
和歌山県	2	0.06	20	0.65	-	-	3	0.10	-	-	1	0.25	1	0.09	1	0.09	-	-
鳥取県	-	-	20	1.05	1	0.05	4	0.21	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1.00
島根県	-	-	2	0.09	-	-	10	0.43	-	-	-	-	-	-	13	1.63	-	-
岡山県	1	0.02	39	0.72	1	0.02	14	0.26	1	0.08	22	1.83	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	51	0.71	-	-	8	0.11	-	-	16	0.84	-	-	1	0.05	6	0.29
山口県	-	-	55	1.12	-	-	12	0.24	-	-	2	0.22	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	12	0.52	-	-	7	0.30	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	9	0.31	-	-	5	0.17	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	34	0.92	-	-	18	0.49	-	-	20	2.50	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	43	1.43	-	-	22	0.73	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	87	0.73	13	0.11	88	0.73	1	0.04	40	1.54	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	3	0.13	-	-	13	0.57	-	-	3	0.75	-	-	-	-	4	0.67
長崎県	-	-	26	0.59	-	-	32	0.73	-	-	4	0.50	-	-	1	0.08	2	0.17
熊本県	-	-	49	1.02	-	-	24	0.50	-	-	9	1.00	-	-	-	-	1	0.07
大分県	-	-	46	1.28	-	-	22	0.61	-	-	2	0.40	-	-	3	0.27	-	-
宮崎県	-	-	103	2.86	-	-	20	0.56	-	-	2	0.33	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	15	0.27	1	0.02	7	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	5	0.42
沖縄県	-	-	1	0.03	-	-	6	0.18	4	0.40	20	2.00	-	-	-	-	12	1.71

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2007年37週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数
総 数	4	0.01	6	0.01	292
北海道	-	-	1	0.04	11
青森県	-	-	-	-	-
岩手県	1	0.05	-	-	2
宮城県	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-
山形県	-	-	1	0.10	-
福島県	-	-	-	-	32
茨城県	-	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	3
千葉県	-	-	-	-	9
東京都	-	-	-	-	8
神奈川県	-	-	-	-	8
新潟県	2	0.17	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	4
福井県	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	1	0.10	-
長野県	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	3
静岡県	-	-	-	-	1
愛知県	1	0.07	-	-	2
三重県	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	1	0.08	45
兵庫県	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	1
鳥取県	-	-	1	0.20	-
島根県	-	-	-	-	2
岡山県	-	-	-	-	4
広島県	-	-	1	0.05	3
山口県	-	-	-	-	8
徳島県	-	-	-	-	5
香川県	-	-	-	-	14
愛媛県	-	-	-	-	7
高知県	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	59
佐賀県	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	4
大分県	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	29
鹿児島県	-	-	-	-	5
沖縄県	-	-	-	-	16

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

(注) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2007年37週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群 (SARS)						結 核		細菌性赤痢		ウエストナイル熱	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		サル		鳥類	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2007年37週

	エキノコックス症		インフルエンザ(H5N1)	
	犬		鳥類	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	5
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	3
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第9巻 第37号 2007年10月1日発行
発 行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課

厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

<国立感染症研究所 感染症情報センター>

<http://www.mhlw.go.jp/>

<厚生労働省>

<http://www.forth.go.jp/>

<旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。